設置要領書
データ設定編

マトリックスシステム　SX-1000シリーズ

設置工事・調整・データ設定は、必ず販売店におまかせください。

設置工事上のご注意（販売店、設置業者の方へ）

- 本書は「データ設定表（別冊）」の記入のしかたと「データ設定の操作」について書かれています。
- 機器の設置・接続・調整については「設置要領書（機器接続編）」をご覧ください。

TOA株式会社

目　次

「データ設定」作業の手順 …… 3

動作モニタとデータ設定の関係 …… 4

データ設定表の一覧 …… 5

データ設定機能と設定表の記入のしかた

- 初期化と時刻設定 …… 6
- システム設定 …… 6
- 動作設定 …… 9

データ設定機能の動作と必要な設定

- 割込放送 …… 12
- BGM 放送 …… 14
- 制御出力連動 …… 18
- 警告表示機能 …… 18
- リモートマイク設定 …… 19
- フェードイン・フェードアウト …… 22

データ設定の操作

- データ設定の操作/表示部の名称 …… 23
- 画面の名称と操作のしかた …… 24
- 共通のファンクションメニューと画面上の表の記号 …… 25

操作画面の変化と流れ …… 26

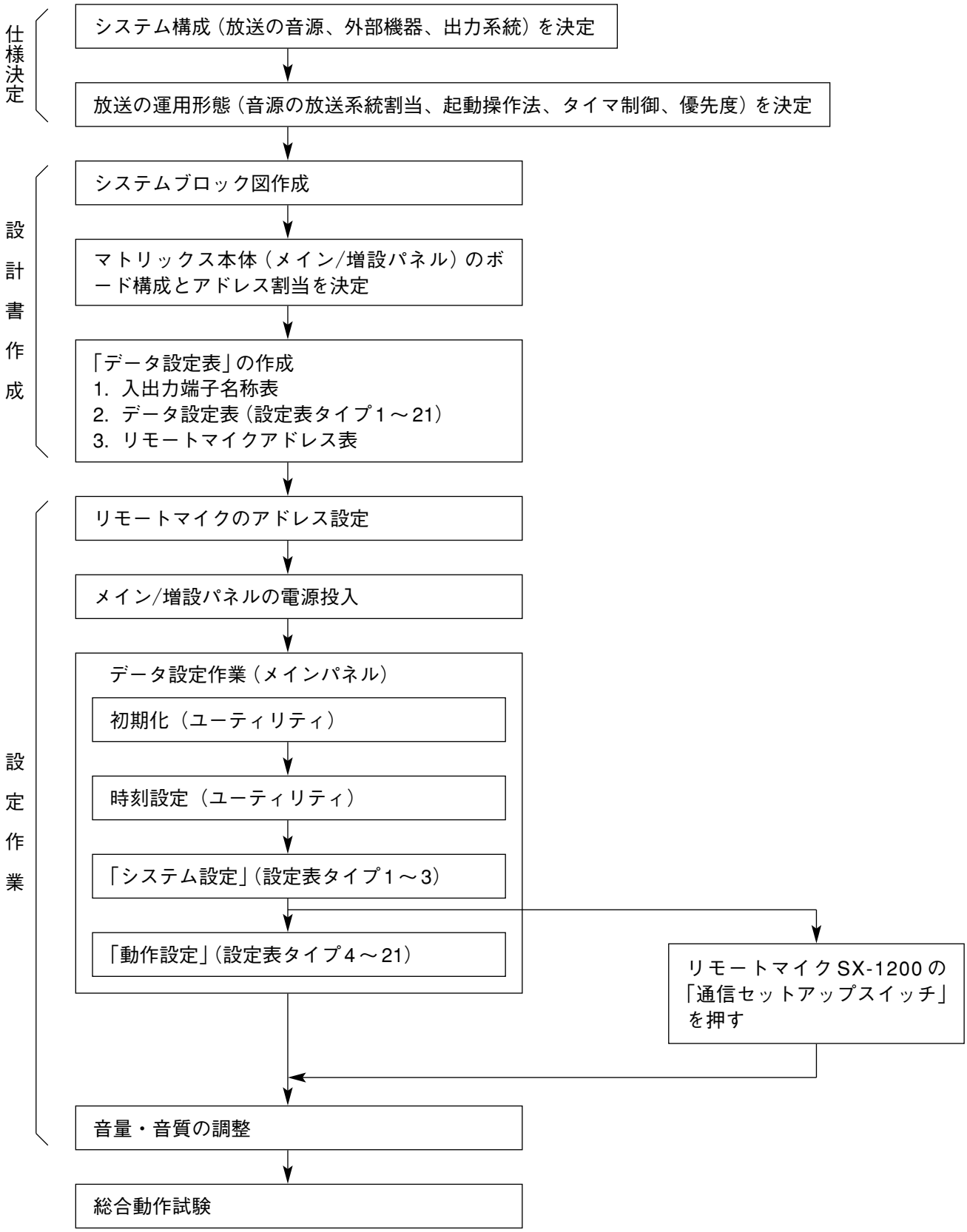
初期化と時刻設定

- データ設定の手順 …… 28
- 初期化について …… 28
- 初期化・時刻設定画面への入りかた …… 29
- 初期化の実行 …… 30
- 時刻設定の実行 …… 30

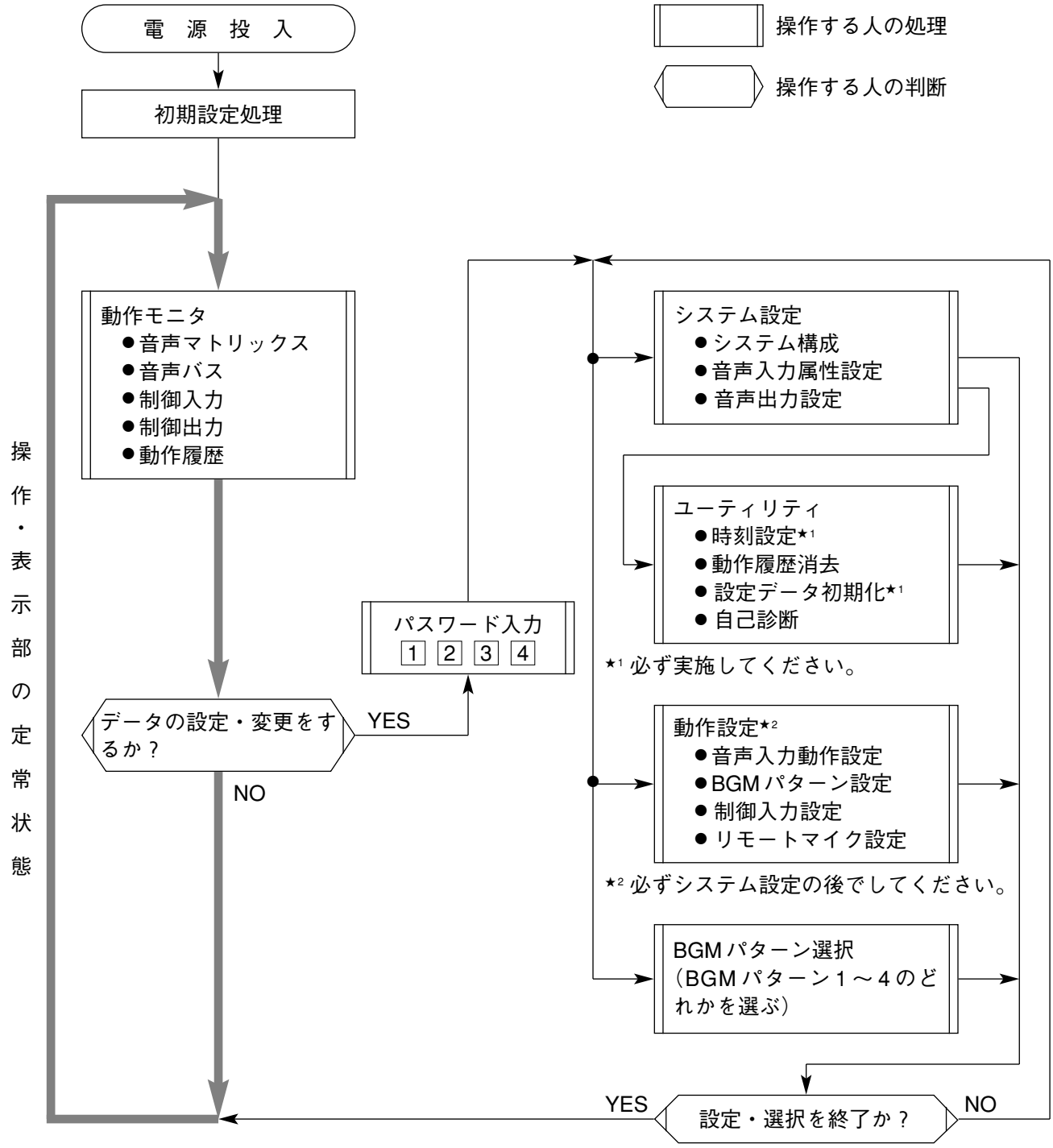
システム例（データ設定表の作成例）

- システムブロック図（中規模ショッピングセンターなど） …… 31
- 機器とデータ設定の役割 …… 32
- システム例での放送機能 …… 32
- データ設定表と液晶画面との関係 …… 34
- データ設定表の作成例 …… 36

「データ設定」作業の手順


仕様決定
システム構成（放送の音源、外部機器、出力系統）を決定
放送の運用形態（音源の放送系統割当、起動操作法、タイマ制御、優先度）を決定
設計書作成
システムブロック図作成
マトリックス本体（メイン/増設パネル）のボード構成とアドレス割当を決定
「データ設定表」の作成
1. 入出力端子名称表
2. データ設定表（設定表タイプ1～21）
3. リモートマイクアドレス表
設定作業
リモートマイクのアドレス設定
メイン/増設パネルの電源投入
データ設定作業（メインパネル）
初期化（ユーティリティ）
時刻設定（ユーティリティ）
「システム設定」（設定表タイプ1～3）
「動作設定」（設定表タイプ4～21）
リモートマイクSX-1200の「通信セットアップスイッチ」を押す
音量・音質の調整
総合動作試験

動作モニタとデータ設定の関係



データ設定表の一覧

設定の分類	設定モード			設定表タイプ		設定機能	適用 *1
システム設定（SYSTEM SETTING）	→			1		システム構成（SYSTEM CONFIGURATION）	—
				2		音声入力属性設定（AUDIO INPUT SETTING）	
				3		音声出力設定（AUDIO OUTPUT SETTING）	
動作設定（OPERATION SETTING）	音声入力動作（AUDIO INPUT OPERATION）			4		音声マトリックス設定（AUDIO MATRIX）	
				5		制御マトリックス設定（CONTROL MATRIX）	
	BGM パターン（BGM PATTERN）			6		音声マトリックス設定（AUDIO MATRIX）	BGM 1 ～ 4
				7		制御出力設定（CONTROL MATRIX）	
	制御入力設定（CONTROL INPUT SETTING）	制御入力機能設定（設定表タイプ8）（CONTROL INPUT SETTING）	BGM パターン（BGM）	8	9	音声マトリックス設定（BGM AUDIO MATRIX）	制御入力 1 ～ 128（CONTROL INPUT 1 ～ 128）
					10	制御出力設定（BGM CONTROL MATRIX）	
			割込放送（INT）		11	音声マトリックス設定（INT AUDIO MATRIX）	
					12	制御出力設定（INT CONTROL MATRIX）	
			制御出力連動（C-OUT）		13	制御出力連動設定（CONTROL MATRIX）	
			警告表示機能（MSG）		14	警告表示機能設定（MESSAGE FUNCTION）	
			出力音量変更（GAIN）		15	出力音量変更設定（GAIN SETTING）	
	リモートマイク（REMOTE MICROPHONE）	グループ選択スイッチ（ZONE SELECT SWITCH）		16		音声出力ゾーン設定（ZONE）	リモートマイク音声入力 1 ～ 40*2（RM 1 ～ 40）
				17		制御出力設定（CONTROL OUTPUT）	
		マイクスイッチ（MICROPHONE SWITCH ）		18		マイクスイッチ設定（MICROPHONE SWITCH）	
		ファンクションスイッチ（FUNCTION SWITCH）		19		チャイム/制御出力設定（CHIME/C-OUT）	
				20		制御出力連動設定（C-OUT）	
	初期音量（INITIAL GAIN）			21		初期音量設定（INITIAL GAIN）	—

*1「適用」欄の項目の数の設定表をコピーしてお使いください。（例：リモートマイク4台なら、それぞれ4枚必要です。）

*2 リモートマイクの接続台数は、最大18台です。

※（ ）内の英語が液晶画面に表示されます。

データ設定機能と設定表の記入のしかた

■ 初期化と時刻設定

● 初期化

システムを設定する前に、必ずユーティリティの中の初期化をしてください。

● 時刻設定

必ずユーティリティの中の時刻設定をしてください。

詳しくは、P.28 をご覧ください。

■ システム設定

● 設定表タイプ1「システム構成」

システムの入出力数を記入します。

● 設定表タイプ2「音声入力属性設定」

それぞれの音声入力（A1 ～ A64）が持つ属性を記入します。

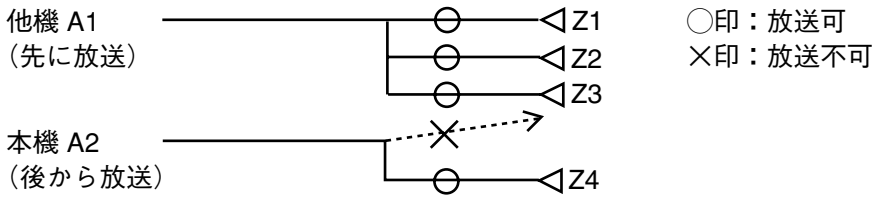
属　　性	設定表の記入のしかた
優先度（PRI）	優先の高い順に1から64までの数字を記入します。（1 ＞ 64） 同一優先度の場合は同じ数字を記入します。
先取り／後取り（STYLE）	同一優先度の機器間での優先方式を記入します。 先取り優先：FIFO（First In First Out） 後取り優先：LIFO（Last In First Out） ※ 同一優先度の音声入力の1つに先取り／後取りの設定をすると、残りの音声入力も自動的に同じ設定になります。
リモートマイク（RM）	接続されている機器がリモートマイクのときに ◯ を記入します。
ロックアウト（L. OUT）	接続されている機器からの放送時、ロックアウト機能を使用するときに ◯ を記入します。
フェードイン・フェードアウト（FADE）	接続されている機器からの放送にフェードイン/フェードアウトの機能を使用するときに ◯ を記入します。

「先取り／後取り」、「ロックアウト」、「フェードイン・フェードアウト」の各属性の機能は以下のとおりです。

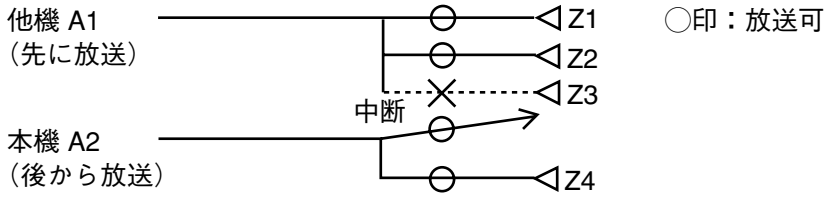
● **同一優先度の機器間での優先方式（STYLE）**

同一優先度の機器から同時に同じ回線に放送要求があるときの動作を決めます。

1. 先取り優先（FIFO）
   他機がすでに放送をしている回線には放送できません。



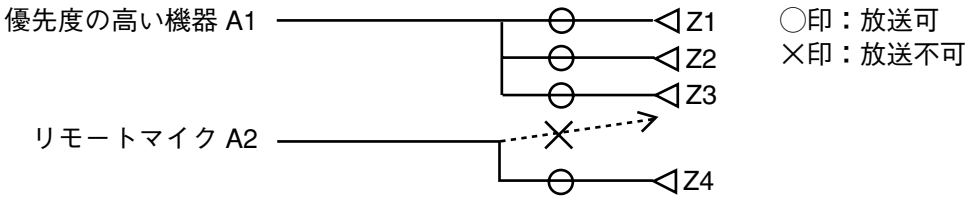
2. 後取り優先（LIFO）
他機がすでに放送をしている回線に、後から割り込んで放送できます。割り込んだ放送が終わると、元の放送は復旧します。



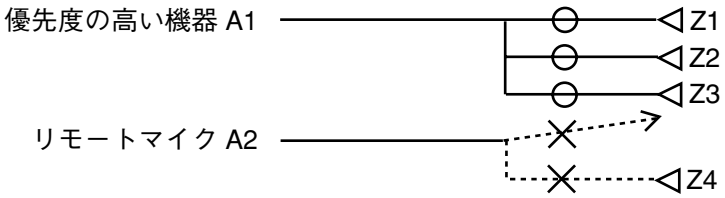
- **ロックアウト（L. OUT）**
選択した回線の一部に優先度の高い機器からの放送があるとき、選択したすべての回線への放送を中止する機能です。

放送の条件	ロックアウト機能	
	ON に設定	OFF に設定
ある機器から放送しようとする回線の中に、他の優先度の高い機器からすでに放送されている回線があるとき	放送は開始できません。	優先度の高い機器から放送されている回線を除いて放送が開始できます。
ある機器から放送中の回線の一部に対して、他の優先度の高い機器からの放送が開始されたとき	放送は終了します。	優先度の高い機器から放送される回線を除いて放送が継続されます。

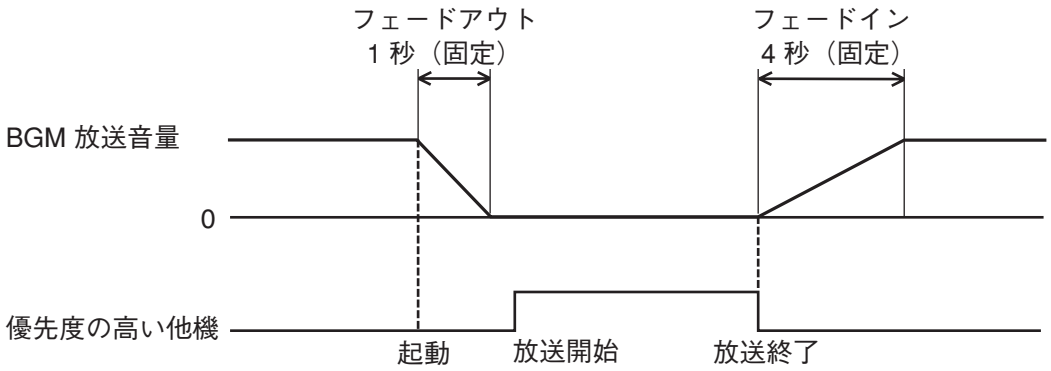
1. リモートマイク A2 のロックアウト機能が OFF に設定されているとき



2. リモートマイク A2 のロックアウト機能が ON に設定されているとき



● フェードイン・フェードアウト（FADE）
BGM などの放送中に、優先度の高い他の機器（他機）からの放送がかかったとき、BGM 放送音量がフェードアウトした後に他機の放送となり、他機の放送が終了した後に BGM 放送音量がフェードインします。

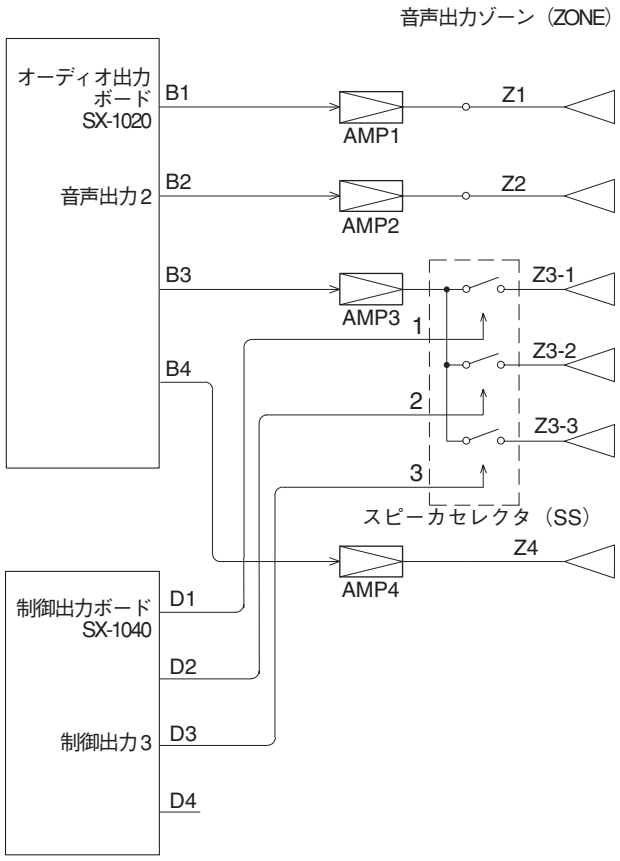


● 設定表タイプ 3「音声出力設定」

スピーカセレクタ（SS）を用いて、1 つの音声出力をさらに細かいゾーンに分けるときに使います。
スピーカセレクタの各出力回線は制御出力（例：D1 ～ D3）によって選択されます。
この設定表では、スピーカセレクタが付く音声出力に割り当てられる制御出力に◯印を記入します。

例：B3 出力の SS を D1 ～ D3 で切り換える
➡ B3 の音声出力ゾーンが Z3-1、Z3-2、Z3-3 として表現される（☞「設定表タイプ 4」）

※ スピーカセレクタを使わないシステムでは、この設定は必要ありません。



■ 動作設定

● 設定表タイプ4「音声マトリックス設定」（音声入力動作モード）

音声制御入力端子（K1～K64）から起動がかかったときの音声マトリックスを決めます。入出力の関係を示す位置に ○ 印をします。

● 設定表タイプ5「制御マトリックス設定」（音声入力動作モード）

音声制御入力端子（K1～K64）から起動がかかったときの音声制御入力対制御出力のマトリックスを決め、○印を付けます。

● 設定表タイプ6「音声マトリックス設定」（BGM 1～4）

それぞれの「BGM パターン」に対する音声入力対音声出力ゾーンのマトリックスを決め、○印を付けます。このマトリックスと設定表タイプ 7 で設定された「制御出力」は、メインパネルの操作部から「BGM パターン」を変更することで切り換えることができます。

● 設定表タイプ7「制御出力設定」（BGM 1～4）

タイプ6と同じ「BGM パターン」で動作をする制御出力を決めます。

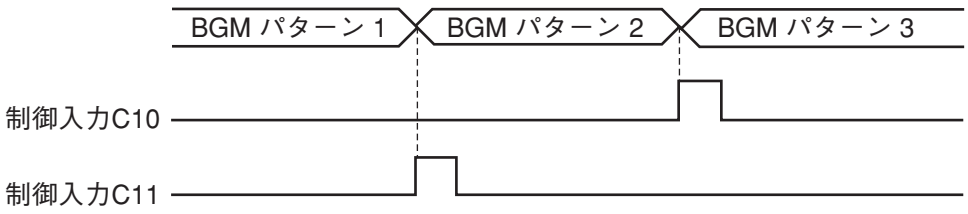
● 設定表タイプ8「制御入力機能設定」

1 つの制御入力に対し割り当てた機能に ○ を記入します。
3 つの放送/制御機能（BGM パターン/割込放送/制御出力連動）についてはどれか 1 つだけしか割り当てることができません。その他の機能は重複して割り当てることができます。

● 設定表タイプ9「音声マトリックス設定」（BGM ：制御入力 1～128）

● 設定表タイプ10「制御出力設定」（BGM ：制御入力 1～128）

タイプ9、10 は、設定表タイプ 8 「制御入力機能設定」で、「BGM パターン（BGM）」に機能設定された制御入力に対して適用されます。制御入力（C1～C128）により、切り換える BGM パターン（最大 128 パターン）の音声マトリックスと制御出力です。（メインパネルのキー操作で切り換える BGM1～4 とは別の機能です。）
※制御入力は、ワンショットパルス入力仕様です。（開始信号のみで終了信号はありません。）



● 設定表タイプ11「音声マトリックス設定」（割込放送モード）

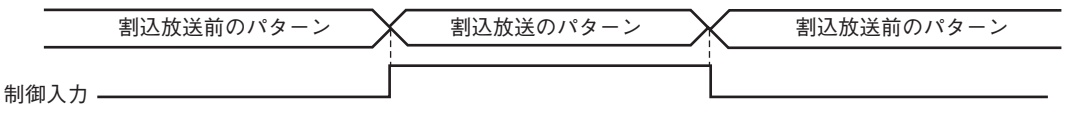
● 設定表タイプ12「制御出力設定」（割込放送モード）

タイプ 11、12 は、設定表タイプ 8 「制御入力機能設定」で、「割込放送（INT）」に機能設定された制御入力に対して適用されます。

制御入力（C1～C128）から起動がかかっている間、割込放送の音声入力対音声出力ゾーンのマトリックスを構成し、また特定の制御出力（D1～D128）を出力させるものです。

※ 設定表タイプ 4、5 で決められる「割込放送」と同等の仕様が実現できます。（音声制御入力（K1～K64）の代りに制御入力（C1～C128）を使用します。）

※ 制御入力は、メイク／ブレイク入力（状態反転入力）です。

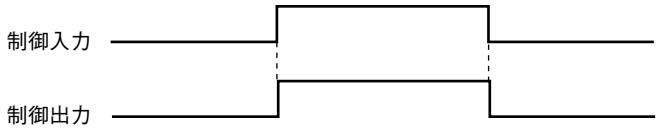


● 設定表タイプ13「制御出力連動設定」

この表は、設定表タイプ8「制御入力機能設定」で、「制御出力連動（C-OUT)」に機能設定された制御入力に対して適用されます。

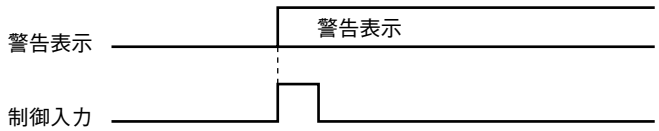
制御入力（C1～C128）から起動がかかっている間、特定の制御出力（D1～D128）を出力させるものです。

※制御入力は、メイク／ブレイク入力（状態反転入力）です。
（制御入力をワンショットパルス入力で動作させることはできません。）



● 設定表タイプ14「表示機能設定」

タイプ8の「警告表示」が ◯ 印（表示あり）になっていることでこの設定が動作します。
5つの表示の内1つに ◯ 印を入れてください。2つの表示先の片方または両方に ◯ 印を入れてください。
※制御入力は、ワンショットパルス入力仕様です。

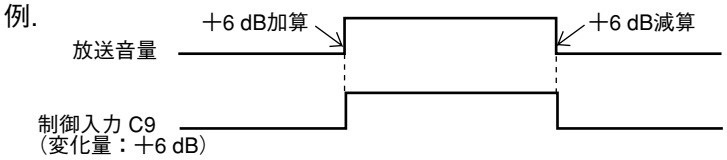


※警告表示を消去するとき：
メインパネルの 液晶画面上で [O K] のファンクションキーを押します。
リモートマイクロホンの クリア ◯ スイッチを押します。

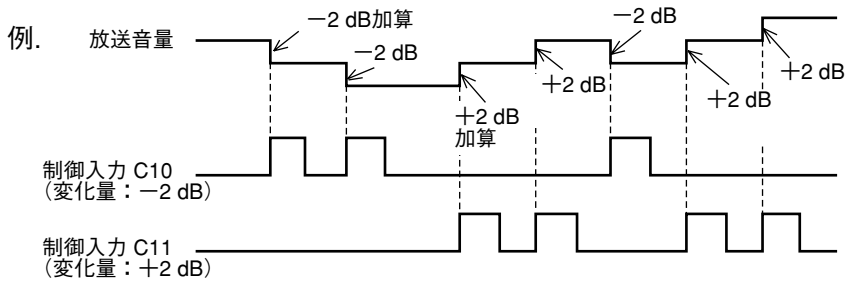
● 設定表タイプ15「出力音量変更設定」

制御入力（C1～C128）から起動がかかったときの音声出力（B1～B64）の変化量を定義します。
・変化量は－40 dB～＋40 dB（2 dB ステップ）です。音声出力は 0～＋40 dBV の範囲で可変できます。
・設定表タイプ 8「制御出力機能設定」で設定した制御入力の機能により、出力音量の変化のしかたが異なります。

- 制御入力機能が「割込放送（INT)」または「制御出力連動（C-OUT)」のとき
  制御入力は、メイク／ブレイク入力です。メイク時に変化量が加算され、ブレイク時に変化量が減算されます。



- 制御入力機能が「BGM パターン（BGM)」のとき
  制御入力はワンショットパルス入力です。パルスが入力されると、入力ごとに設定された変化量が加算されます。



〔リモートマイク設定〕

タイプ16～20はリモートマイクSX-1200を設置するときだけ使用します。設定表の右上の適用欄（RM番号）には、リモートマイクを接続する本体のボードの音声入力番号（1～40）を記入します。（接続できるリモートマイクは最大18台です。）

● 設定表タイプ16「音声出力ゾーン設定」（グループ選択スイッチ）

リモートマイクのグループ選択スイッチ（A1～A0、B1～B0）を押して放送できる音声出力ゾーン（ZONE）を割り当てます。

● 設定表タイプ17「制御出力設定」（グループ選択スイッチ）

リモートマイクのグループ選択スイッチ（A1～A0、B1～B0）による放送中に動作させる制御出力（D1～D128）を決めます。

● 設定表タイプ18「マイクスイッチ設定」

リモートマイクの放送機能を決めます。

- 放送スイッチの操作方式を「プレストーク式」と「ロック式（一度押して放送開始、再度押して放送終了）」のどちらかにします。
- 放送開始時および放送終了時のオートチャイムを4種類のチャイム音の中から選ぶかチャイム音なしにします。
- マイク放送を切り忘れたときに、一定時間後に自動的に放送を終了させる時間を決めます。

● 設定表タイプ19「チャイム／制御出力設定」（ファンクションスイッチ）

ファンクションスイッチF1、F2のそれぞれに次の2つの機能のどちらかを持たせることができます。

- 手動チャイム放送（4種類のチャイム音から選択）
- 制御出力動作（外部機器のリモコン操作）

● 設定表タイプ20「制御出力連動設定」（ファンクションスイッチ）

設定表タイプ19で「制御出力」を選択したファンクションスイッチF1、F2に対して、動作させる制御出力（D1～D128）を設定します。

● 設定表タイプ21「初期音量設定」

電源投入時の音声出力（B1～B64）の音量を決めます。

データ設定機能の動作と必要な設定

■ 割込放送

● 割込放送とは

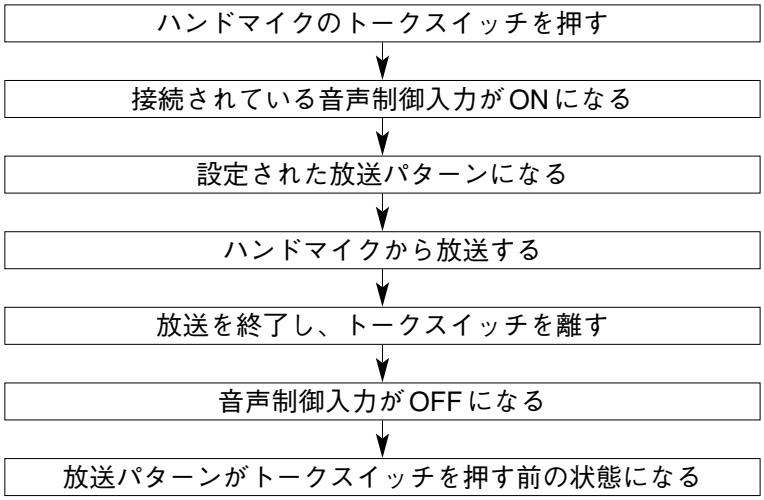
各入力機器（ハンドマイク、メロディクス、音声ファイルなど）から音声信号および制御信号がマトリックスシステムに入力され、制御信号がONになっているときだけ動作する放送です。時報チャイム、スポットCM放送、メインパネルのハンドマイクからの呼出放送などがあります。
割込放送の放送先はマトリックス本体（またはホストパソコン）で設定されます。

● 音声制御入力（K1～K64）による割込放送

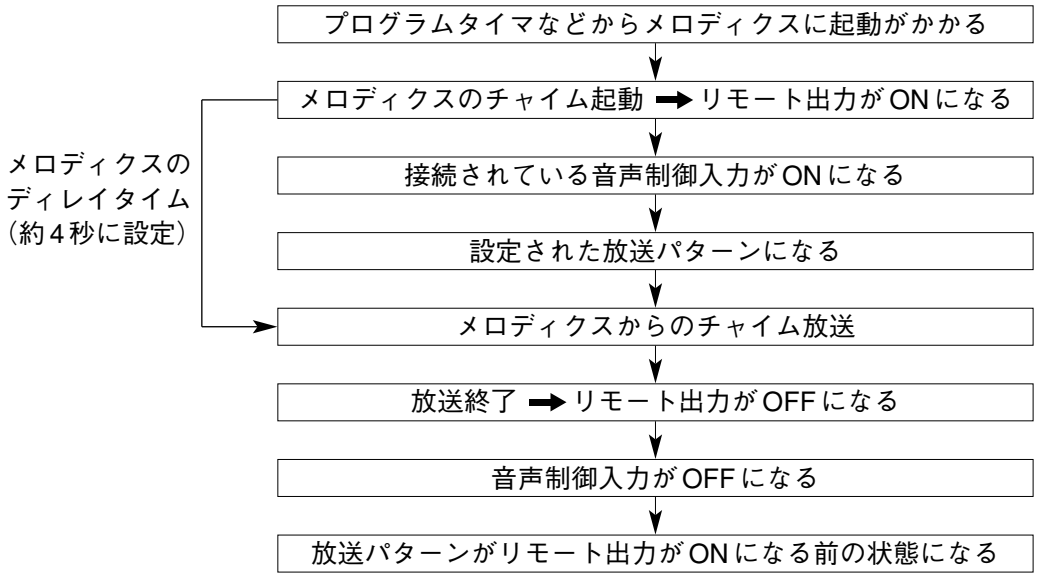
制御信号に、基本入力ボード、オーディオ入力ボード上の音声入力端子（A1～A64）と対になっている音声制御入力端子（K1～K64）を用います。音声制御入力がONになっている間放送されます。

〔必要なデータ設定〕
放送パターンの設定 ➡ 設定表タイプ4「音声マトリックス設定」（音声入力動作モード）

動作例1：メインパネルのハンドマイクによる呼び出し



動作例2：メロディクス（ML-304B）による時報チャイム放送



- メロディクスのディレイタイム設定
  メロディクスへ起動がかかり、リモート出力がONになってすぐチャイム演奏がされると、マトリックス本体内部でのマトリックス回路の起動時間*およびパワーアンプの電源の立上がり時間のため、チャイム放送が頭切れをおこす可能性があります。
  頭切れをおこさないために、メロディクスでは起動がかかってからチャイム演奏が開始されるまでに約4秒（工場出荷状態）のディレイタイムを設けています。

  * マトリックス本体内部で、メロディクスから起動がかかってから、決められた音声回路が実際に動作するまでの内部コンピュータによる放送パターンのルーティング計算時間。

● 制御入力（C1～C128）による割込放送

制御入力にオーディオ入力ボード上の音声制御入力を用いず、制御入力ボードの制御入力（D1～D128）を用いる割込放送です。

〔必要なデータ設定〕

1. 割込に使う制御入力の機能設定を「割込放送（INT）」にします。
   ➡ 設定表タイプ8「制御入力機能設定」

2. 制御入力がONになったときの放送パターンを設定します。
   ➡ 設定表タイプ11「音声マトリックス設定」（割込放送モード）

● 割込放送時の制御出力

割込放送の放送パターンに同期して制御出力（D1～D128）を動作させることができます。

例：割込放送時に放送する場所のパワーアンプだけを電源リモート起動

〔必要なデータ設定〕
割込放送は制御入力（または音声制御入力）の起動による放送なので、それぞれの制御入力に対する制御出力のパターンを設定します。

例1：音声入力と対になったの制御入力（K1～K64）に対する設定

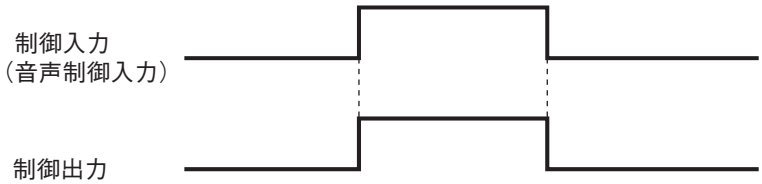
音声制御入力　K1　ON ➡ 制御出力　D1　ON
　　制御出力　D5　ON
音声制御入力　K2　ON ➡ 制御出力　D2　ON
　　制御出力　D100　ON

➡ 設定表タイプ5「制御マトリックス設定」（音声入力動作モード）

例2：制御入力（C1～C128）に対する設定

制御入力　C1　ON ➡ 制御出力　D10　ON
　　制御出力　D40　ON
制御入力　C2　ON ➡ 制御出力　D3　ON
　　制御出力　D6　ON

➡ 設定表タイプ12「制御出力設定」（割込放送モード）



※ブレイク入力にすることもできます。

■ BGM 放送

● BGM 放送とは

- BGM 放送機器より音声信号のみがマトリックスシステムに接続されて行われる放送で、主に音楽が小音量で流されます。
  （音声入力と対になる制御入力には接続されません。）
  BGM 演奏機器の電源の入／切、BGM 演奏の起動／停止の制御は別途必要です。
- BGM 放送の放送先はマトリックス本体（またはホストパソコン）で設定されます。
- 設定された BGM の放送先のパターンをマトリックス本体の操作で切り換える「手動選択による BGM パターン」（最大 4 パターン）と外部からの起動パルスで切り換える「制御入力切り換えによる BGM パターン」（最大 128 パターン）があります。

● 手動選択による BGM パターン（BGM1 ～ 4）

主にマトリックス本体の電源を ON にしたときの BGM 放送用です。

〔必要なデータ設定〕
BGM の放送パターンの設定 ➡ 設定表タイプ 6「音声マトリックス設定」（BGM1 ～ 4）

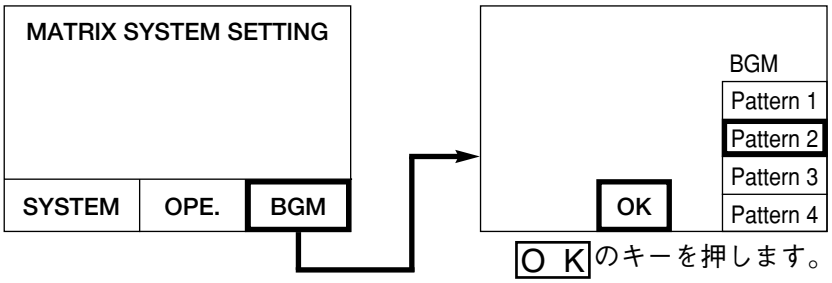
BGM 放送パターンの例：

	音源	BGM 放送先
BGM パターン 1 ➡	BGM1	→音声出力ゾーン　Z1、Z2
	BGM2	→音声出力ゾーン　Z3、Z4
BGM パターン 2 ➡	BGM1	→音声出力ゾーン　Z3、Z4
	BGM2	→音声出力ゾーン　Z1、Z2
BGM パターン 3 ➡	BGM1	→音声出力ゾーン　Z1、Z4
	BGM2	→音声出力ゾーン　Z2、Z3
BGM パターン 4 ➡	BGM1	→音声出力ゾーン　Z2、Z3
	BGM2	→音声出力ゾーン　Z1、Z4

BGM 放送パターン切り換え

- BGM 放送をする時は、BGM パターンを設定した後に BGM パターン 1 ～ 4 のどれかを選択すると選択されたパターンで BGM 放送が開始されます。
- BGM パターンの切換操作
  マトリックス本体の液晶画面（またはホストパソコン）から手動で変更します。
  MATRIX SYSTEM SETTING 画面のファンクションメニューから BGM を選択し、BGM パターン切り換えのポップアップメニューが出ると、放送したい BGM パターンをカーソルで選択し [O K] のファンクションキーを押します。

例：BGM パターン 2 に切り換えるとき



[O K] のキーを押します。

● 制御入力切り換えによるBGMパターン（制御入力：1～128）

外部からの起動パルスを制御入力端子に加えて、BGMの放送パターンを切り換えます。

〔必要なデータ設定〕

1. BGMパターンの切り換えに用いる制御入力を決め、その入力を「BGMパターン」に機能設定します。
   その制御入力の数だけBGMの放送パターンが作れます。（最大128）
   ➡ 設定表タイプ8「制御入力機能設定」

2. それぞれの制御入力に対応するBGMの放送パターンの設定
   ➡ 設定表タイプ9「音声マトリックス設定」（BGM：制御入力1～128）

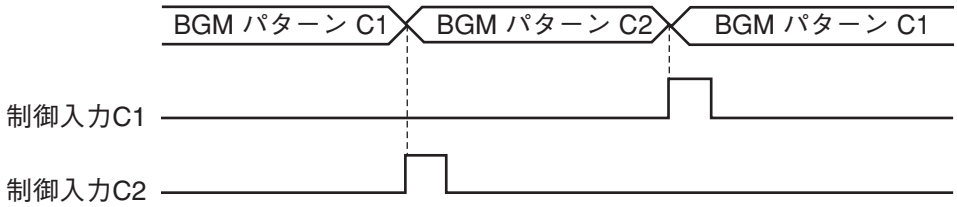
設定例：

		音源	BGM放送先
BGMパターンC1	➡	BGM1	→音声出力ゾーン　Z1、Z2
		BGM2	→音声出力ゾーン　Z3、Z4
BGMパターンC2	➡	BGM1	→音声出力ゾーン　Z3、Z4
		BGM2	→音声出力ゾーン　Z1、Z2

※C1, C2：制御入力の記号

- **BGM放送の開始と切り換え**

  BGM放送をするときは、BGMパターンを設定した後に、該当の制御入力（例：C1）にワンショットメイクパルスを加えると、決められたパターンのBGM放送（例：BGMパターンC1）が開始されます。BGMパターンを変更するときは、新たに該当する制御入力（例：C2）を起動すると、別の放送パターン（例：BGMパターンC 2）になります。



※制御入力はワンショットパルス入力仕様です。（開始信号のみで終了信号はありません。）

●「手動選択によるBGMパターン」と「制御入力切り換えによるBGMパターン」の動作関係

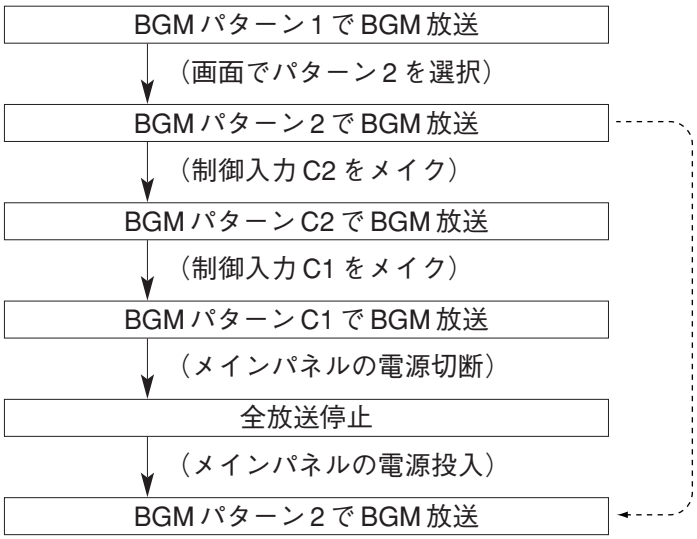
2種類のBGMパターンの切り換えは、後で手動操作／制御入力起動をしたBGMパターンが優先されます。

例：

● メインパネルの電源投入／切断時の動作

メインパネルの電源を切断後、再投入したときは、電源を切断したときに「手動選択によるBGMパターン」（BGM1～4）で最後に選択されていたパターンでBGM放送が開始されます。

例：



● BGM 放送時の制御出力

BGM 放送時に、手動選択／制御入力切り換えによる BGM パターンと同期して制御出力（D1 ～ D128）を動作させることができます。たとえば、BGM 放送中に放送先のパワーアンプの電源だけをリモート起動させることができます。

〔必要なデータ設定〕
それぞれの BGM パターンごとに、同時に動作させる制御出力を設定します。

- 「手動選択による BGM パターン」での制御出力

例：

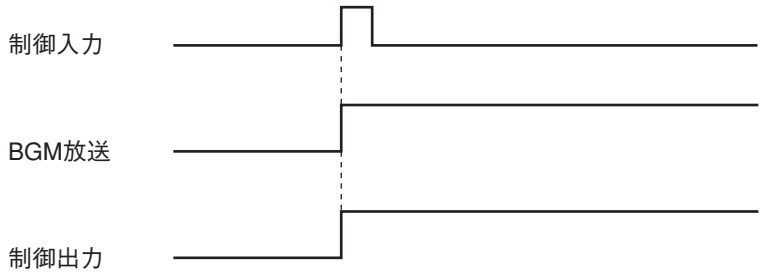
BGM パターン 1	➡	制御出力	D1	ON
		〃	D5	ON
		〃	D20	ON
BGM パターン 2	➡	制御出力	D2	ON
		〃	D100	ON

➡ 設定表タイプ 7「制御出力設定」（BGM1 ～ 4）

- 「制御入力切り換えによる BGM パターン」での制御出力

例：

BGM パターン C1	➡	制御出力	D10	ON
		〃	D40	ON
BGM パターン C2	➡	制御出力	D3	ON
		〃	D6	ON



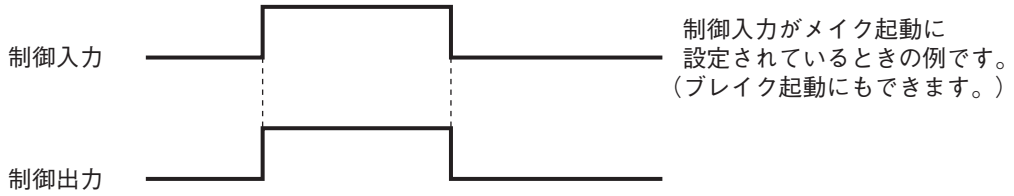
➡ 設定表タイプ 10「制御出力設定」（BGM ：制御入力 1 ～ 128）

■ 制御出力連動

放送パターンの動作と関係なく１つの制御入力（C1 ～ C128）の入力状態と同期して制御出力（D1 ～ D128）を動作させる機能です。

〔必要なデータ設定〕
1. 制御出力連動に使う制御入力の機能設定を「制御出力連動（C-OUT)」にします。
   ➡ 設定表タイプ8「制御入力機能設定」

2. 各制御入力が起動したときに動作する制御出力を設定します。
   ➡ 設定表タイプ13「制御出力連動設定」

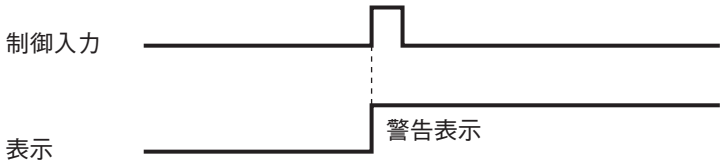


■ 警告表示機能

制御入力に信号入力があったときに、メインパネルまたはリモートマイクの表示部に警告の文字（WARNING, CAUTION, ERROR, EMERGENCY, FALSE のどれか）を表示する機能です。
制御入力が起動したときの表示内容（5 つのうち１つ）と表示先（メインパネルまたはリモートマイク）を設定します。
応用例： 工場で異常発生時に異常出力信号を出すような機械と接続し、マトリックスシステム側に異常警告表示をさせます。（マトリックスシステムの自己診断による異常検知とはまったく関係ありません。）

〔必要なデータ設定〕
1. 警告表示を起動させる制御入力の機能設定を「警告表示（MSG)」にします。
   ➡ 設定表タイプ8「制御入力機能設定」

2. 表示させる文字および表示先を設定します。
   ・表示文字は５つのうち１つを選択します。
   ・表示先は「メインパネルのみ」、「リモートマイクのみ」、「メインパネル＋リモートマイク」が選べます。
   ➡ 設定表タイプ14「表示機能設定」



警告表示の消去方法

メインパネル：液晶画面上の [O K] のファンクションキーを押します。
リモートマイク：クリア スイッチを押します。

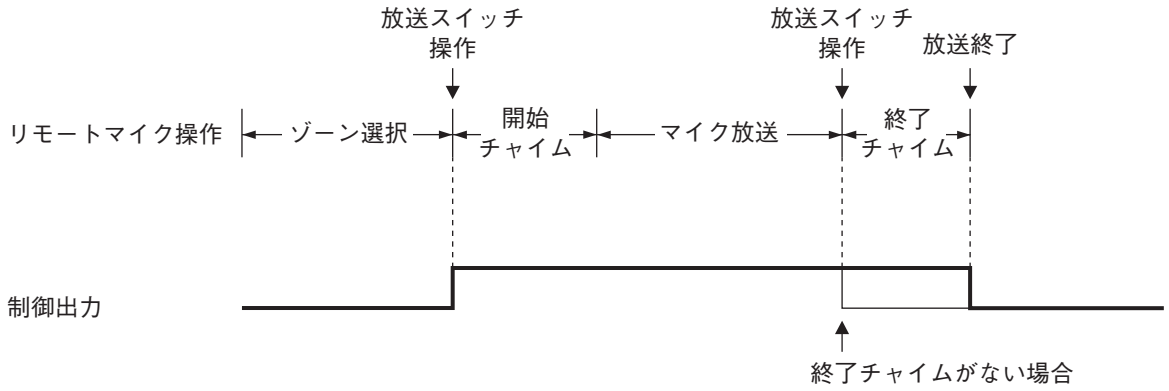
■ リモートマイクの設定

※リモートマイクのないシステムではこの章の設定は不要です。

- 接続できるリモートマイク SX-1200 は最大 18 台です。データ設定では、リモートマイクの通し番号（No.1 ～ 18）ではなく、接続する本体の音声入力 No.（A1 ～ A40）と同じ No.（RM1 ～ 40）でリモートマイクを扱います。データ設定表（タイプ 16 ～ 20）の「適用欄」には、このリモートマイク音声入力 No.（RM1 ～ 40）を記入します。（1 台目のリモートマイクが音声入力 A3 に接続されていれば、RM1 ではなく RM3 と書きます。）

- グループ選択スイッチ対音声出力ゾーン設定
  リモートマイクのグループ選択スイッチ（A1 ～ A0、B1 ～ B0）を押して放送できる音声出力ゾーン（ZONE）を割り当てます。
  ➡ 設定表タイプ 16「音声出力ゾーン設定」（グループ選択スイッチ）

- グループ選択スイッチ対制御出力設定
  リモートマイクのグループ選択スイッチ（A1 ～ A0、B1 ～ B0）による放送中に動作させる制御出力（D1 ～ D128）を設定します。パワーアンプの電源リモート起動などに使います。
  リモートマイクのグループ選択スイッチごとに動作させる制御出力を設定します。
  ➡ 設定表タイプ 17「制御出力設定」（グループ選択スイッチ）



● リモートマイクの放送機能

リモートマイクの以下の放送機能の設定をします。

➡ 設定表タイプ18「マイクスイッチ設定」

- 放送スイッチの操作方式

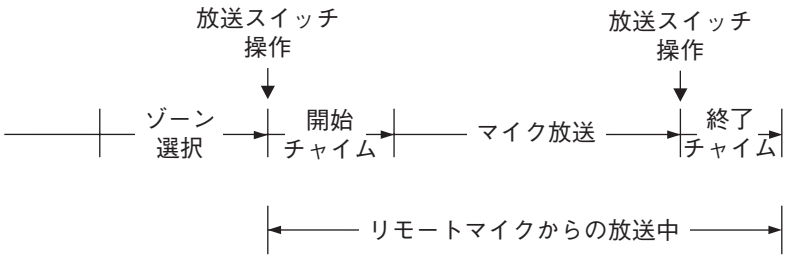
  プレストーク（PRESS TO TALK）またはロック（LOCK TYPE）式

  プレストーク式： リモートマイクでの放送中は、放送スイッチ（トークスイッチ）を押し続けます。
  放送スイッチを離すと放送が終了します。

  ロック式： 放送スイッチを押して離すと放送が始まり、放送を終了したいときに再度放送スイッチを押して離します。

- オートチャイム（放送開始時および放送終了時）

  放送開始および終了時のオートチャイムを4種類のどれかのチャイム音または「なし（NONE）」のどれかに設定します。

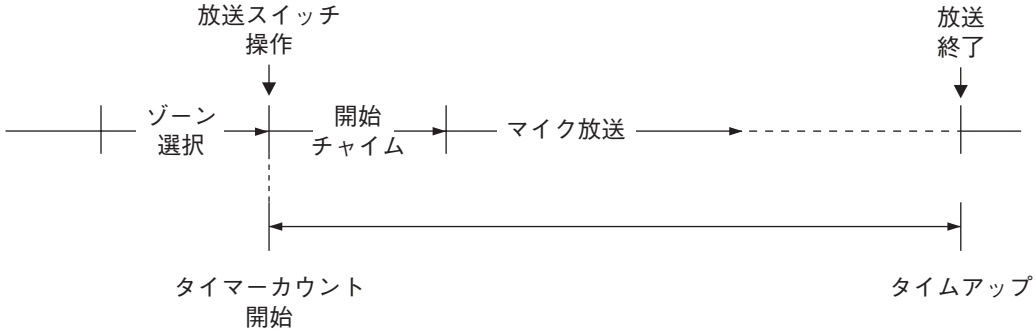


チャイム種類
1. 上り4音
2. 下り4音
3. 2音
4. ゴング（1音）

- オートマイクOFF時間

  主に放送スイッチ操作方式がロック式のとき、マイクの切り忘れのときに自動的にマイクをOFFにし放送を終了します。

  設定は、なし（NONE）または1分～20分で1分単位でできます。



※ プレストーク式の設定時でもオートマイクOFFの設定はできますが、通常はなし（NONE）の設定にしておきます。

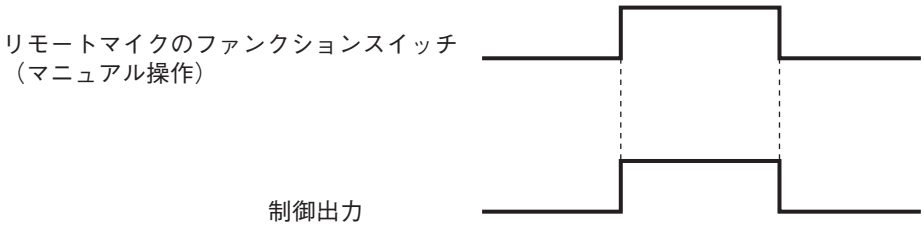
● ファンクションスイッチの機能

● リモートマイクSX-1200のファンクションスイッチF1、F2の機能を設定します。
それぞれのスイッチが「マニュアルチャイム起動」または「制御出力（D1～D128）の操作」のどちらか1つの機能を持つことができます。（どちらの機能も持たなくすることもできます。）「マニュアルチャイム起動」としてこのスイッチを使うときは、起動するチャイム音の種類を設定します。

➡ 設定表タイプ19「チャイム／制御出力設定」（ファンクションスイッチ）

● ファンクションスイッチによる制御出力の操作
設定表タイプ19でファンクションスイッチF1またはF2を「制御出力」に設定しておくと、F1またはF2を押すことで制御出力を動作させ、外部機器をリモコン操作することができます。この機能は、リモートマイクの放送状態に関係なく動作します。ファンクションスイッチごとに動作させる制御出力を設定します。

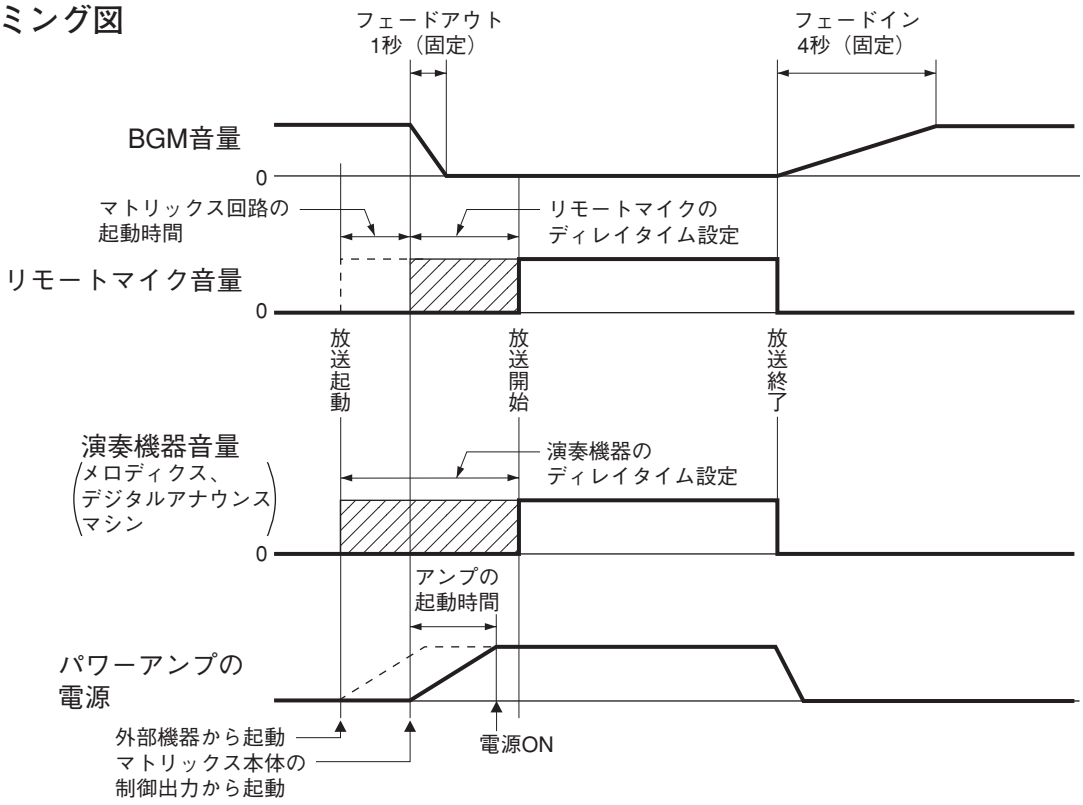
※ F1、F2それぞれが「制御出力」に設定されると、「チャイム起動」はできなくなります。
（わざわざ「マニュアルチャイム起動」をなしに再設定しなくてもかまいません。）



➡ 設定表タイプ20「制御出力連動設定」（ファンクションスイッチ）

■ フェードイン・フェードアウト

● タイミング図



● ディレイタイムの設定

- リモートマイク
  パワーアンプの電源リモート起動をしているシステムでは、アンプの電源の立ち上げに必要な時間をリモートマイク SX-1200 で設定することができます（0 ～ 4 秒、0.5 秒単位）。工場出荷時は、1 秒に設定されています。放送の頭切れが起るようなら設定を変えてください。
  （設定方法は、リモートマイク SX-1200 取扱説明書をご覧ください。）

- 演奏機器（メロディクス、デジタルアナウンスマシン）
  演奏機器は、マトリックスシステム本体内部のマトリックス回路の起動時間とアンプの起動時間を合わせたディレイタイムを設けた後に演奏を開始しなければなりません。

  デジタルアナウンスマシン EV-300R/P :
  起動がかかってから演奏開始までのポーズ時間を 4 秒に設定することをおすすめします。（設定方法は、EV-300R/P 取扱説明書をご覧ください。）

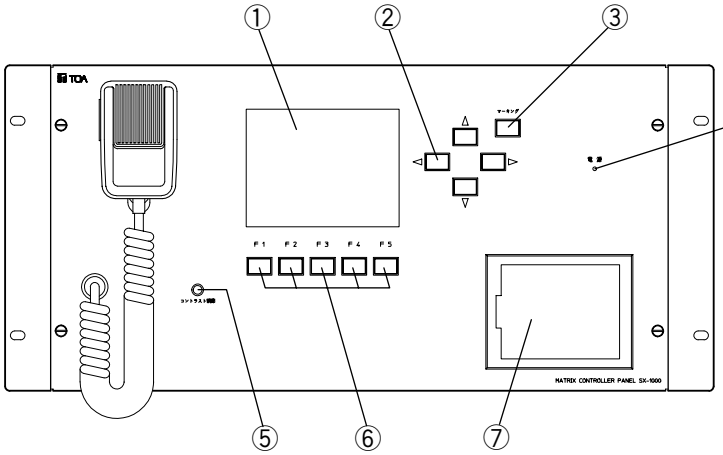
  メロディクス ML-301B/-304B :
  起動がかかってから演奏開始までのディレイタイムは 4 秒に設定されています。（工場出荷時）。ただし、ML-304B では、使用するカードによりディレイタイムがないものがあります（リモート出力をメイクしないタイプ）。そのときは、カードの演奏の頭に無音部分を加える必要があります。（ディレイタイムの設定を変えるときは、当社の営業所にお問い合せください。）

- マトリックス回路の起動時間について
  演奏機器の起動がかかり、音源の送出がすぐ行なわれるとマトリックス本体内部でのマトリックス回路の起動時間 * とパワーアンプの電源の立ち上がり時間のため放送の頭切れが起る可能性があります。マトリックス回路の起動時間は、システムの入出力数や放送パターンの複雑さ、および優先放送の重なるタイミングにより変ります。
  * マトリックス回路の起動時間
  マトリックス本体内部で、外部機器（演奏機器など）から起動がかかってから、決められた音声回路が実際に動作するまでの時間です。内部コンピュータによる放送パターンのルーティング計算時間ともいいます。

データ設定の操作

■ データ設定の操作/表示部の名称

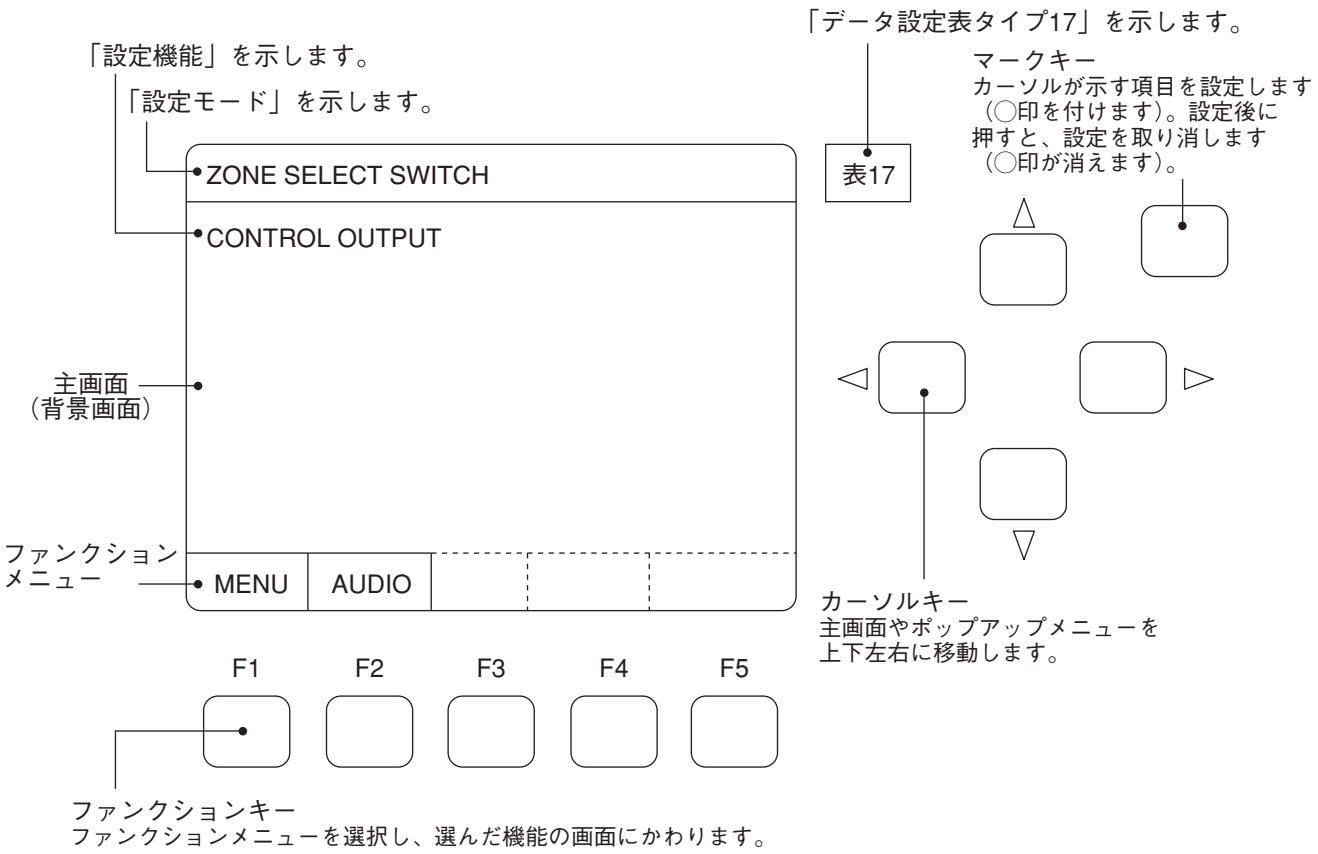
● マトリックスコントローラメインパネル SX-1000 前面部

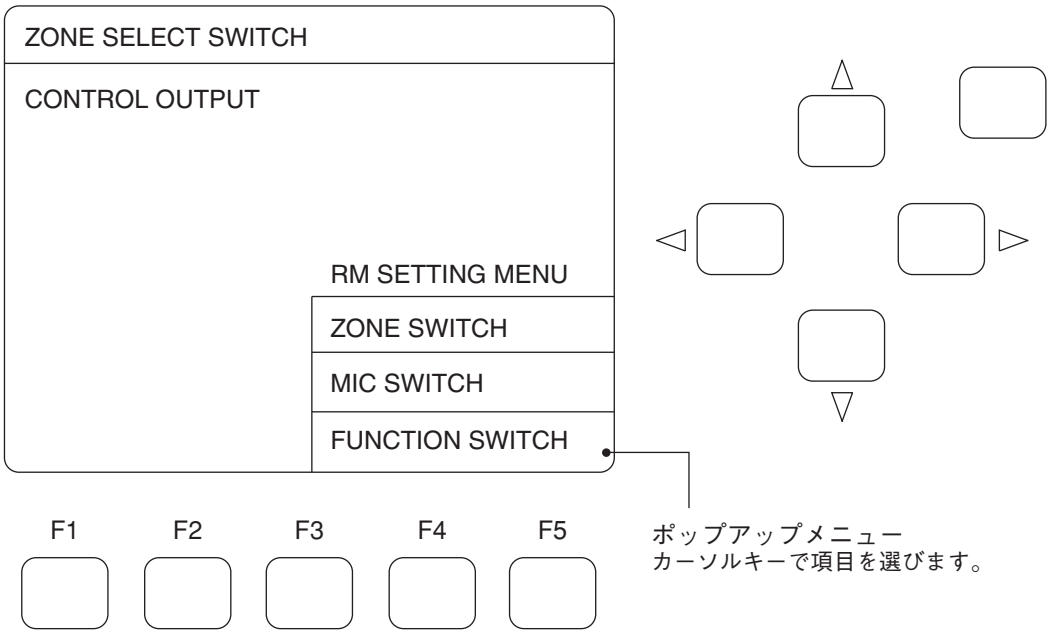


① 液晶ディスプレー
② カーソルキー（上・下・左・右）
③ マークキー
④ 電源表示灯
⑤ 液晶ディスプレーコントラスト調節つまみ
⑥ ファンクションキー
⑦ ドアポケット
（内部に電源スイッチ・CPU制御スイッチ）

液晶画面の表示内容とキー操作のしかたは、次のページをご覧ください。

■ 画面の名称と操作のしかた





■ 共通のファンクションメニューと画面上の表の記号

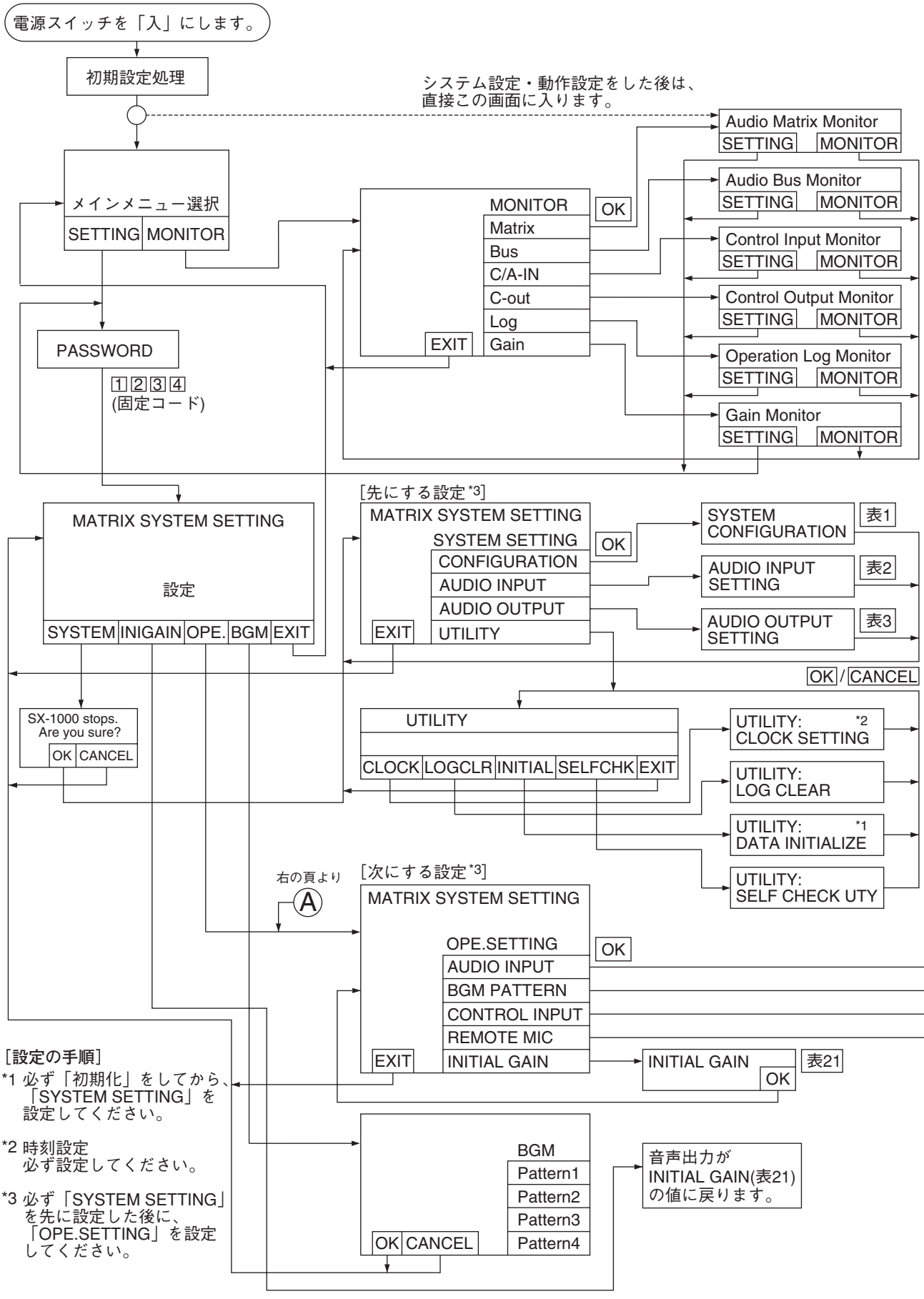
● 共通のファンクションメニューとその機能

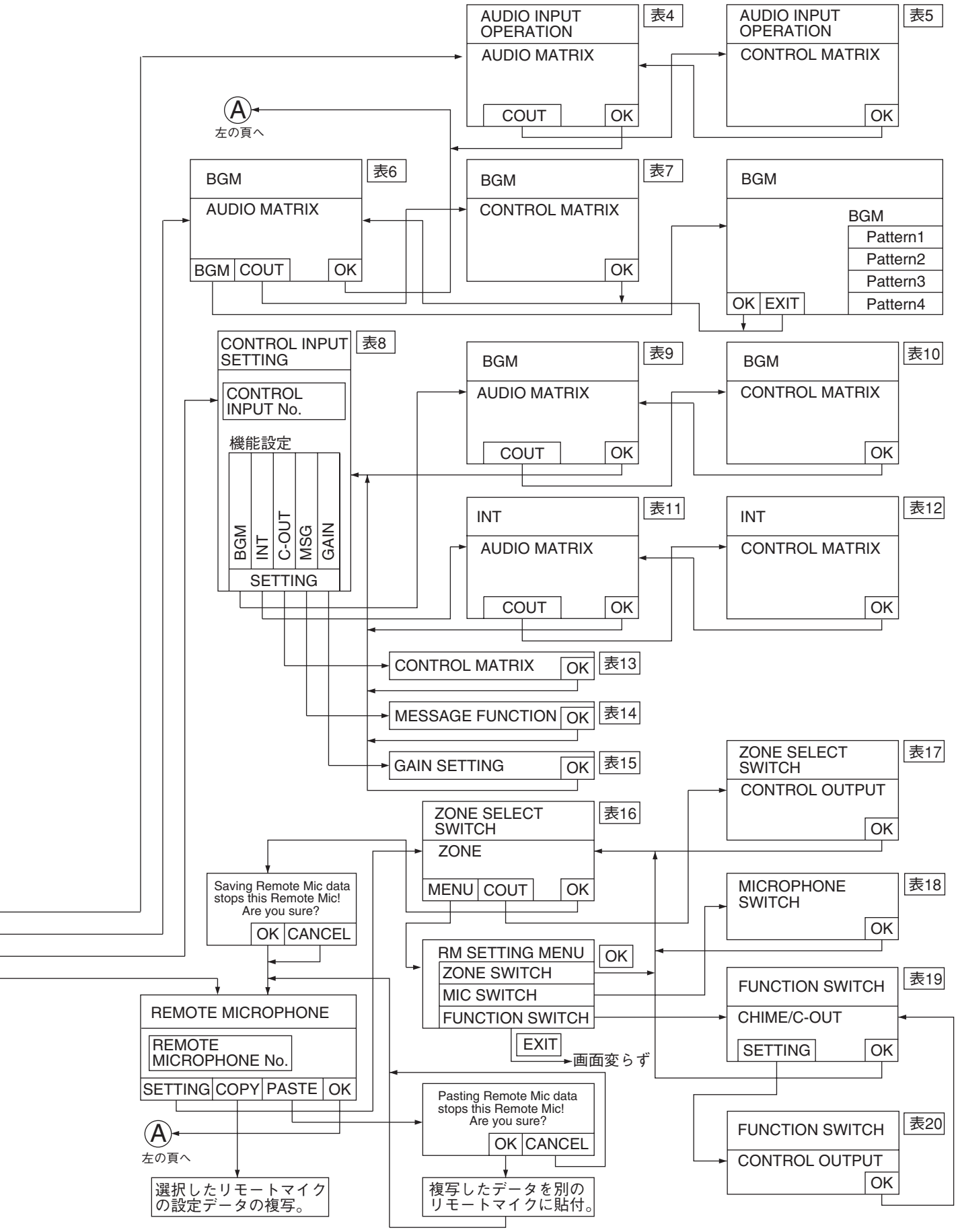
U P	カーソルの位置に表示された値（または文字表記）を増加させます。
DOWN	カーソルの位置に表示された値（または文字表記）を減少させます。
DEFAULT	カーソルが示す位置の属性の欄のすべてをデフォールト値（初期値）にします。音声入力属性設定（設定表タイプ2）で使います。
O K	1. ポップアップメニュー上のカーソルで示された機能を選択し、その機能の画面に移ります。 2. 今設定中の表の内容をメモリに保存し、1段階上位の階層の画面に戻ります。 3. 警告されたことがら（動作の停止、初期化、データの更新など）を了解の上、次の画面に移ります。
CANCEL	今設定中の表の内容を保存せず、1段階上位の階層の画面に戻ります。
EXIT	1. ポップアップメニュー上の機能を選択せず、元の画面に戻ります。 2. 何もせずに、1段階上位の階層の画面に戻ります。
ALL	カーソルがある行の、カーソル位置を含むその右側すべての項目を設定します。(◯印を付けます)。
CLEAR	カーソルがある行の、カーソル位置を含むその右側すべての項目の設定を取り消します（◯印が消えます)。
AUDIO	AUDIO MATRIX（音声マトリックス設定）の画面に変ります。
COUT	CONTROL OUTPUT/CONTROL MATRIX（制御出力／制御マトリックス）の画面に変わります。
MENU	メニュー画面に戻ります。

● 画面上の表の記号の意味

◯	設定済み
空白	未設定
ー	設定不可
■	カーソル
◘	設定済み（◯印）の位置に置かれたカーソル

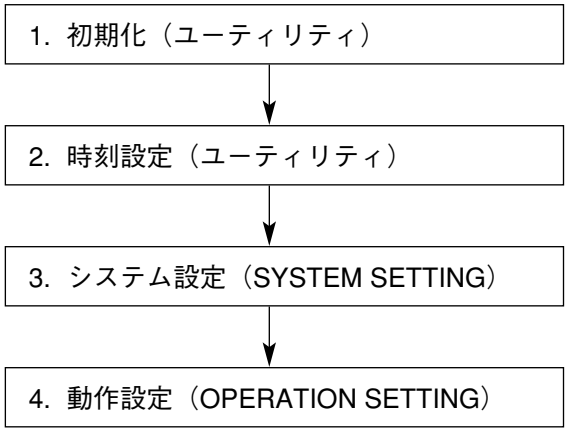
操作画面の変化と流れ


電源スイッチを「入」にします。
初期設定処理
システム設定・動作設定をした後は、
直接この画面に入ります。
メインメニュー選択
SETTING MONITOR
PASSWORD
1 2 3 4
(固定コード)
MONITOR
Matrix
Bus
C/A-IN
C-out
Log
Gain
EXIT
OK
Audio Matrix Monitor
SETTING MONITOR
Audio Bus Monitor
SETTING MONITOR
Control Input Monitor
SETTING MONITOR
Control Output Monitor
SETTING MONITOR
Operation Log Monitor
SETTING MONITOR
Gain Monitor
SETTING MONITOR
MATRIX SYSTEM SETTING
設定
SYSTEM INIGAIN OPE. BGM EXIT
[先にする設定*3]
MATRIX SYSTEM SETTING
SYSTEM SETTING
CONFIGURATION
AUDIO INPUT
AUDIO OUTPUT
UTILITY
EXIT
OK
SYSTEM CONFIGURATION
表1
AUDIO INPUT SETTING
表2
AUDIO OUTPUT SETTING
表3
OK / CANCEL
SX-1000 stops.
Are you sure?
OK CANCEL
UTILITY
CLOCK LOGCLR INITIAL SELFCHK EXIT
UTILITY: *2
CLOCK SETTING
UTILITY:
LOG CLEAR
UTILITY: *1
DATA INITIALIZE
UTILITY:
SELF CHECK UTY
右の頁より
Ⓐ
[次にする設定*3]
MATRIX SYSTEM SETTING
OPE.SETTING
AUDIO INPUT
BGM PATTERN
CONTROL INPUT
REMOTE MIC
INITIAL GAIN
EXIT
OK
INITIAL GAIN
OK
表21
BGM
Pattern1
Pattern2
Pattern3
Pattern4
OK CANCEL
音声出力が
INITIAL GAIN(表21)
の値に戻ります。
[設定の手順]
*1 必ず「初期化」をしてから、「SYSTEM SETTING」を設定してください。
*2 時刻設定
必ず設定してください。
*3 必ず「SYSTEM SETTING」を先に設定した後に、「OPE.SETTING」を設定してください。


AUDIO INPUT OPERATION
AUDIO MATRIX
COUT
OK
表4
AUDIO INPUT OPERATION
CONTROL MATRIX
OK
表5
Ⓐ
左の頁へ
BGM
AUDIO MATRIX
BGM
COUT
OK
表6
BGM
CONTROL MATRIX
OK
表7
BGM
BGM
Pattern1
Pattern2
Pattern3
Pattern4
OK
EXIT
CONTROL INPUT SETTING
表8
CONTROL INPUT No.
機能設定
BGM
INT
C-OUT
MSG
GAIN
SETTING
BGM
AUDIO MATRIX
COUT
OK
表9
BGM
CONTROL MATRIX
OK
表10
INT
AUDIO MATRIX
COUT
OK
表11
INT
CONTROL MATRIX
OK
表12
CONTROL MATRIX
OK
表13
MESSAGE FUNCTION
OK
表14
GAIN SETTING
OK
表15
ZONE SELECT SWITCH
CONTROL OUTPUT
OK
表17
ZONE SELECT SWITCH
ZONE
MENU
COUT
OK
表16
Saving Remote Mic data stops this Remote Mic! Are you sure?
OK
CANCEL
MICROPHONE SWITCH
OK
表18
RM SETTING MENU
OK
ZONE SWITCH
MIC SWITCH
FUNCTION SWITCH
FUNCTION SWITCH
CHIME/C-OUT
SETTING
OK
表19
EXIT
画面変らず
REMOTE MICROPHONE
REMOTE MICROPHONE No.
SETTING
COPY
PASTE
OK
Pasting Remote Mic data stops this Remote Mic! Are you sure?
OK
CANCEL
FUNCTION SWITCH
CONTROL OUTPUT
OK
表20
Ⓐ
左の頁へ
選択したリモートマイクの設定データの複写。
複写したデータを別のリモートマイクに貼付。

初期化と時刻設定

■ データ設定の手順



必ず初期化をしてから、システム設定をしてください。

必ず設定してください。

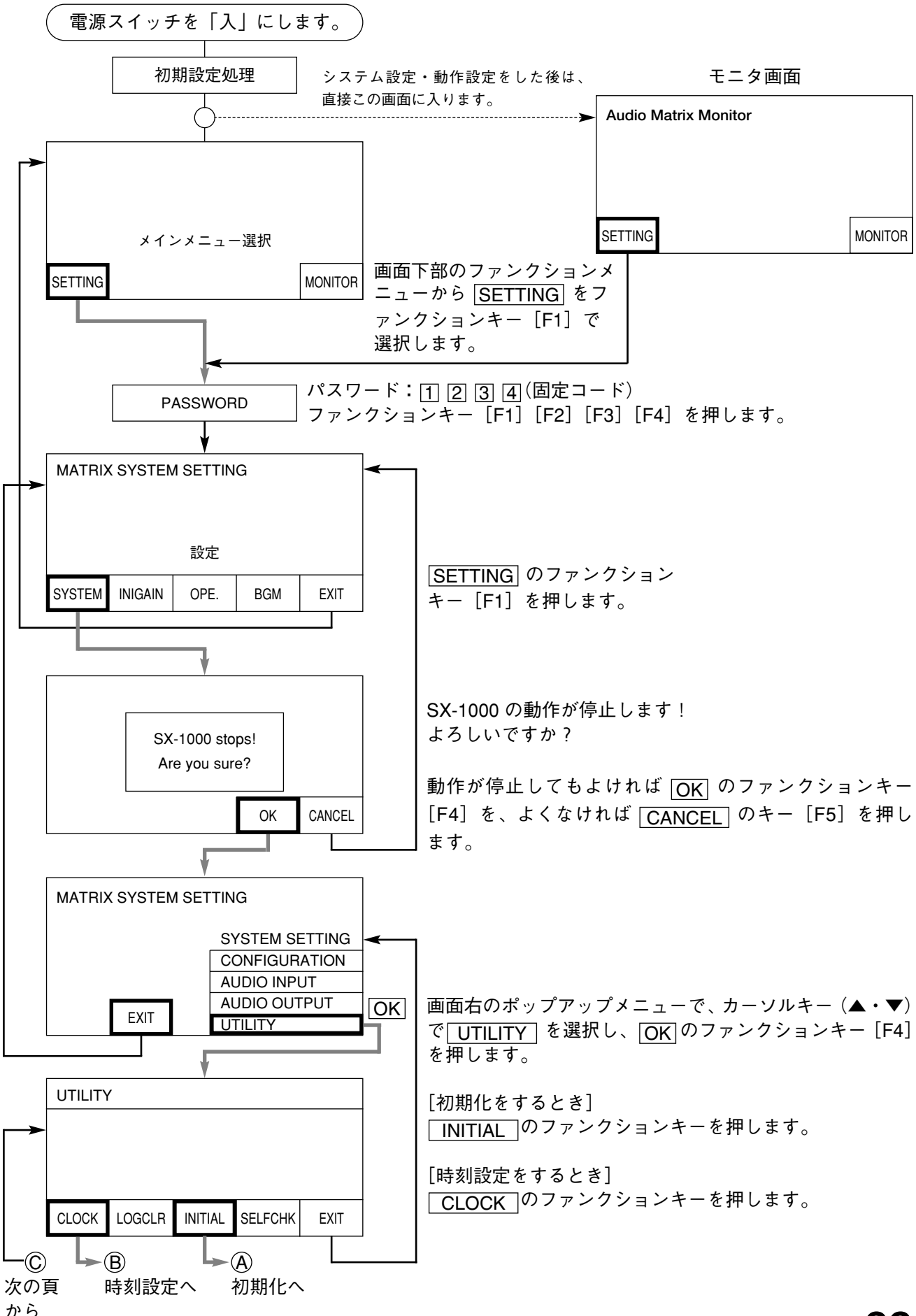
システム設定の中のシステム構成（SYSTEM CONFIGURATION）は必ず設定してください。

必ずシステム設定を先に設定した後に、動作設定をしてください。

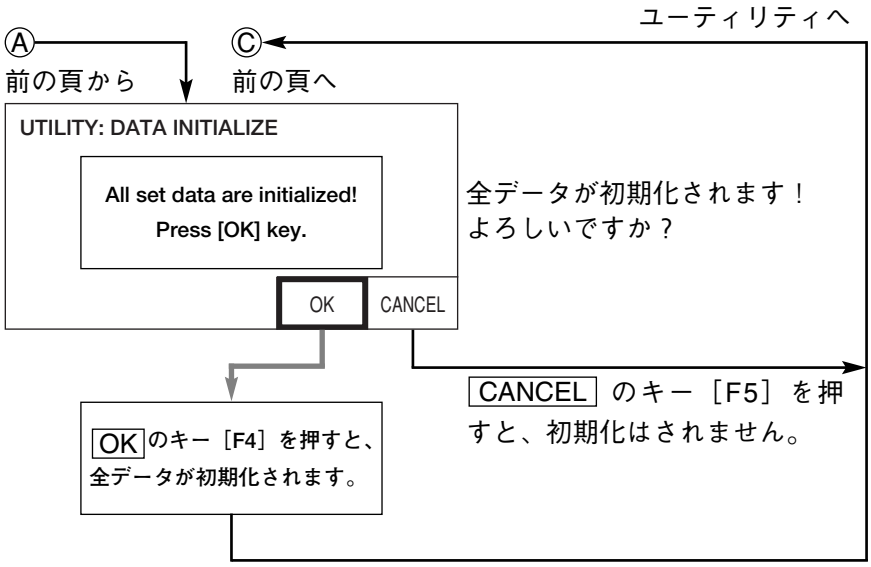
■ 初期化について

- メイン／増設パネルに各ボードとメモリカード（必要時のみ）を実装後に必ずデータの初期化をしてください。
- 初期化の作業に入る前に
  1. メイン／増設パネルにボード、メモリカードを実装してください。
  2. 増設パネルがあるときは、増設ケーブルを接続しておいてください。
  3. すべてのメイン／増設パネルの電源を投入してください。

■ 初期化・時刻設定画面への入りかた

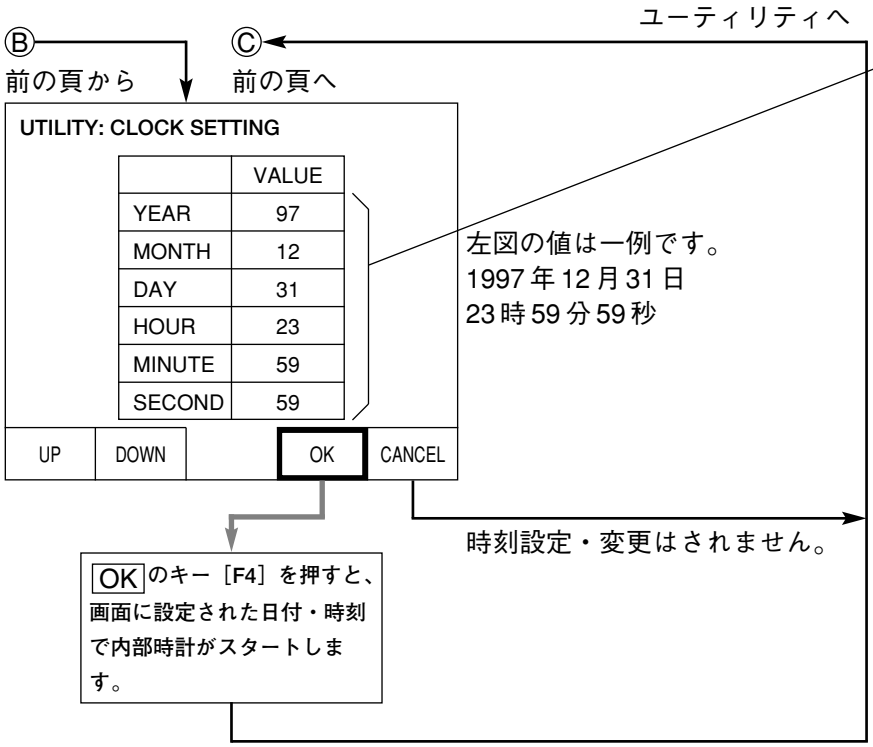


■ 初期化の実行



※ EXIT のキー［F5］を押すごとに、1段階上位の画面に戻り、最後にメインメニュー画面になります。

■ 時刻設定の実行



※ EXIT のキー［F5］を押すごとに、1段階上位の画面に戻り、最後にメインメニュー画面になります。

カーソルキー（▲・▼）で設定する項目の位置を上下させます。

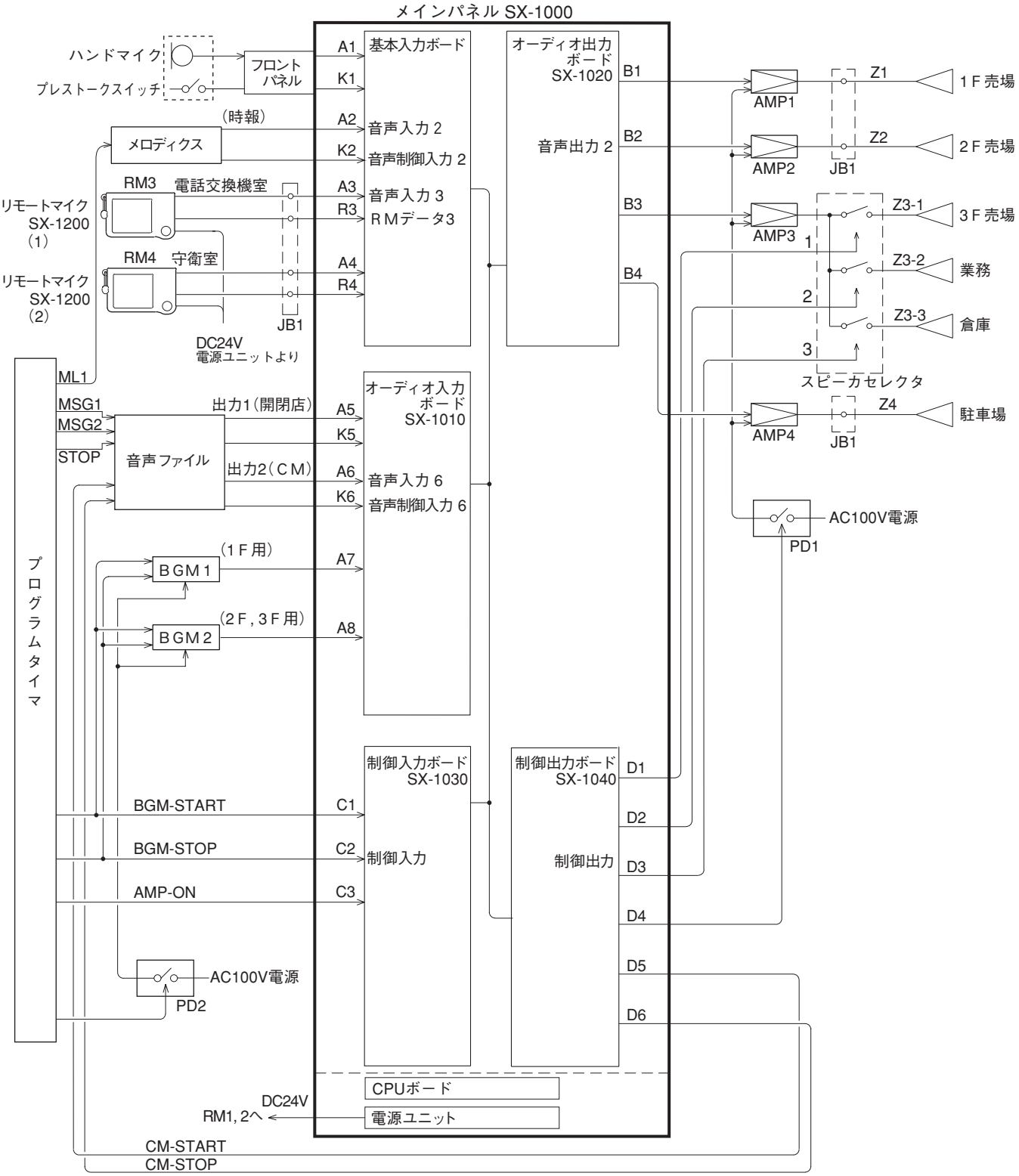
UP（F1キー） カーソルの位置に表示された日付・時刻の値を増加させます。

DOWN（F2キー） カーソルの位置に表示された日付・時刻の値を減少させます。

※この時刻設定は、動作履歴表示（Operation Log Monitor）の時刻表示の基準時計を動作させるためのものです。
この時計は、内部のコンピュータのタイムカウンタ機能を利用しているため、月差約±60秒（25℃）の誤差が生じます。この誤差が無視できないときは、定期的に時刻設定作業をしてください。

システム例（データ設定表の作成例）

■ システムブロック図（中規模ショッピングセンターなど）



<機器の例>

メロディクス	：ML-304B	AMP1～4	：PA-630B（60W）	モニタパネル	：MP-011
音声ファイル	：EV-300P（デジタルアナウンスマシン）	JB 1	：JB-031B	パーフォレイテッドパネル	：PF-013B/023B
		PD1, 2	：PD-02	ブランクパネル	：BK-013B
BGM1, 2	：CD-2000			キャビネットラック	：CR-412-6
プログラムタイマ	：TT-021B-8			ブロワユニット	：BU-412
スピーカセレクタ	：JP-034（ジャンクションパネル）				

■ 機器とデータ設定の役割

このシステム例は、システムを構成する「機器」と、放送の機能を実現させるための「データ設定」の役割を示すために、8音声入力（リモートマイク2台を含む）と4音声出力の基本的な多元放送システムを想定したものです。
放送機能を実現するためには、このブロック図のように機器を接続するだけではなく、マトリックス本体の内部の機能動作を決める「データ設定」が必要です。

■ システム例での放送機能

この放送機能例の「データ設定表」の実例を、「データ設定表の作成例（P.36）」に示します。
「データ設定」の操作は、P.23～30、P.34～35をご覧ください。

（1）放送出力系統

- Z1, Z2, Z4は独立したアンプを持つ出力系統です。Z3はスピーカセレクタ（SS）により3つの系統（Z3-1, Z3-2, Z3-3）に分けられています。Z3の各系統は、同時に別の音源を出力することはできません。
- アンプの電源は、昼間（9：00～21：00）は常にオンにします。夜間（21：00～9：00）はオフにしますが、放送するときだけオンにします。

（2）放送の種類と優先度

放送①～⑥を優先度の高い順番に並べます。（工場出荷時のデータ設定）

① 付属ハンドマイクによる通常呼出放送/最優先一斉放送

- 通常は、ハンドマイクのプレストークスイッチを押しながら話せば、設定された系統に呼出放送ができます。
- 万一の機器の故障のときには、メインパネルの前面のドアポケット内のCPU制御スイッチを「切」にすれば、ハンドマイクから最優先一斉放送ができます。このとき、音声信号はマトリックス部を迂回して、専用アナログ回路からすべてのオーディオ出力部に直結されます。

② 時報チャイム放送

バックヤード（業務エリア）向けの始業（9：00）、終業（21：00）を知らせる時報チャイムで、メロディクス（メモリカード式メロディ演奏装置）の音源がZ3-2, Z3-3, Z4の系統に放送されます。

③ リモートマイクSX-1200からの呼出放送

通常、昼間は電話交換機室（RM1）から出力系統を選択して呼出放送をします。夜間や休業日は、守衛室（RM2）から同様の呼出放送をします。RM1とRM2からの重複する呼び出し系統の処理は、「同一の優先度」で「先取り」です。（ミキシングにはなりません）

④ 開閉店案内放送

開店時（9：50～10：10）と閉店時（19：50～20：10）に、Z1, Z2, Z3-1に音声ファイル（ディジタルアナウンスマシン）の出力1を音源とする自動案内放送をします。

⑤ CM放送

リモートマイクRM1の機能キーF1（CM起動）とF2（CM停止）で、音声ファイルの出力2を音源とするCM放送の起動と停止ができます。

⑥ BGM放送（BGM1, BGM2）

1F売場（Z1）と、2F, 3F売場（Z2, Z3-1）の系統とは別のテナントという前提で、2つのマトリックスバスを使って、営業時間中（9：30～20：30）は常に異るCD-BGMプレーヤ（BGM1, BGM2）の演奏音源が2元放送として流れます。

(3) システム例の動作

音源①～⑥を優先度の高い順番に並べてあります。工場出荷時の設定は、音声入力の番号（A1～A64）の小さいものほど優先度が高くなっています。（データ設定で変更可能）

① 付属ハンドマイク（通常呼出放送/最優先一斉放送）

- ハンドマイクのプレストークスイッチを押せば、音声制御入力1（K1）に起動がかかり、設定された系統に呼出放送ができます。
- メインパネルの前面のドアポケット内のCPU制御スイッチを「切」にすれば、ハンドマイクから最優先一斉放送ができます。このとき、音声信号はマトリックス部を迂回して、専用アナログ回路からすべてのオーディオ出力部に直結されます。

② メロディクス（時報チャイム放送）

バックヤード（業務エリア）向けの始業（9：00）、終業（21：00）を知らせる時報チャイムです。リモートマイクからの呼出放送中や、自動案内放送、CM放送よりも高い優先度に「データ設定」がされなければなりません。

プログラムタイマからメロディクスの音源に起動がかかり、メロディ送出中を示すビジー信号がマトリックスの音声制御入力2（K2）に出力されている間、決められた系統（Z3-2，Z3-3，Z4）に放送されます。

③ リモートマイクSX-1200（呼出放送、CM放送の起動/停止）

1台目のリモートマイクRM3と2台目のRM4とは、「同一の優先度」で「先取り」に「データ設定」をします。同一の優先度のRM3とRM4の両方が一部の系統を重複したまま2元放送をしようとしたら、その重複する系統へは先に放送していたリモートマイクだけが放送できます。（ミキシングにはなりません）

④ 音声ファイル出力1（開閉店案内放送）

開店時（9：50）と閉店時（19：50）に、プログラムタイマからディジタルアナウンスマシン（音声ファイル1）の各音源（文章1、文章2）にパルス信号で起動がかかり、案内放送の音声信号の送出中を示すビジー信号がマトリックスの音声制御入力5（K5）に出力され、決められた系統（Z1，Z2，Z3-1）に放送されます。放送終了時刻（10：10および20：10）には、プログラムタイマから音声ファイルに、音声信号の送出を停止させるSTOP信号が出てビジー信号がオフになりマトリックスは放送を停止します。

⑤ 音声ファイル出力2（CM放送）

RM3から機能キーF1（CM起動）を押すと、マトリックスは、RMデータ3（R3）からその起動操作を検知して、制御出力5（D5）からパルス信号（CM－START）を出力します。この信号が音声ファイルの文章5入力に起動をかけると、音声ファイルの出力2からCM放送がされます。

同様に、RM3から機能キーF2（CM停止）を押すと、制御出力6（D6）からパルス信号（CM－STOP）を出力します。この信号が音声ファイルのSTOP入力に起動をかけ、出力2からのCM放送が停止されます。

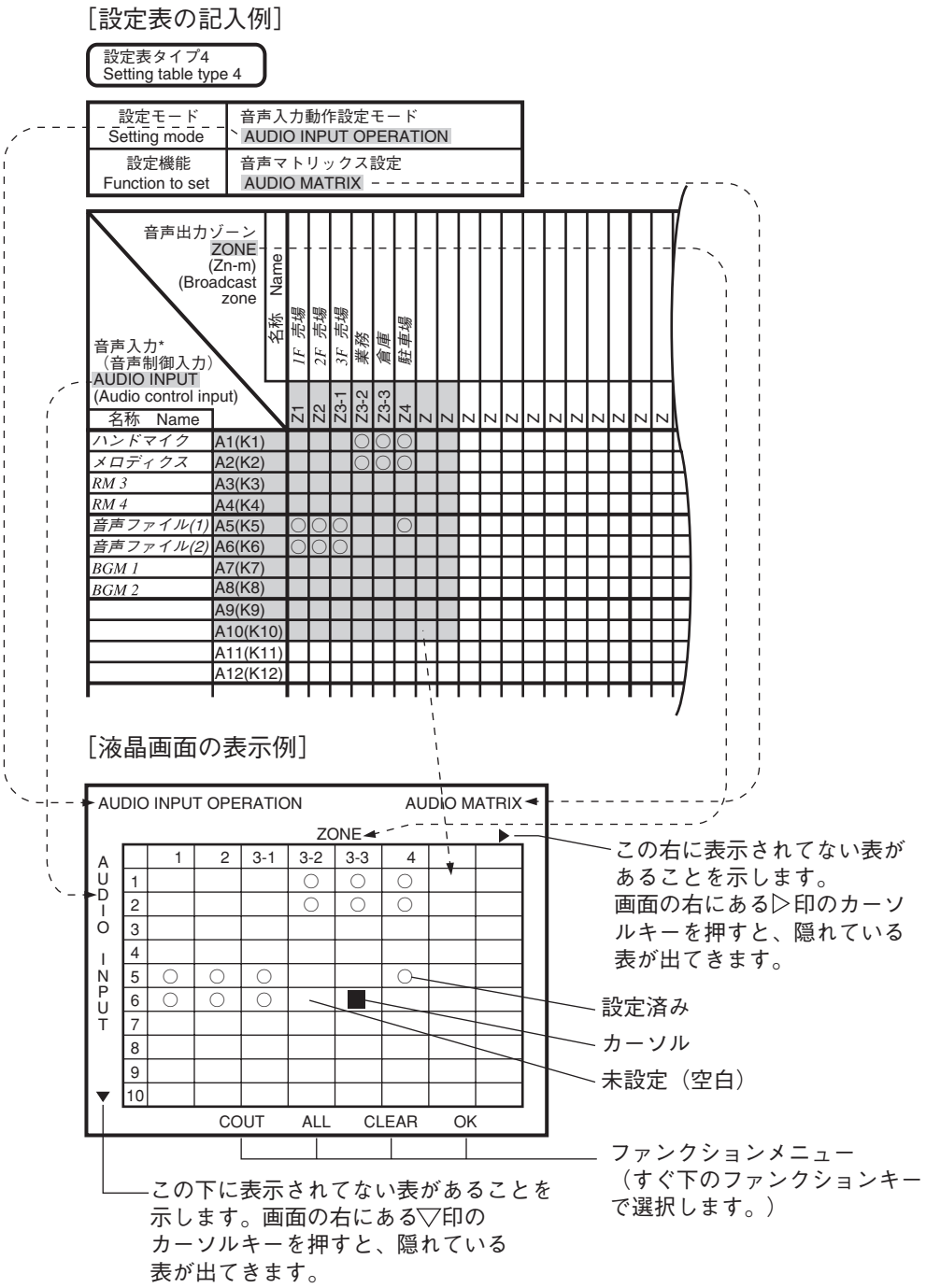
⑥ CD-BGMプレーヤ（BGM1，BGM2）

- プログラムタイマからパワーディストリビュータ（PD2）の電源オンオフをすることで、CD-BGMプレーヤ（BGM1，BGM2）の動作に必要な時間（9：15～20：45）に電源を入れます。
- プログラムタイマから、9：30にBGM起動用のパルス（BGM－START）が出ると、CD-BGMプレーヤ（BGM1，BGM2）が起動され、同時に制御入力1（C1）に入力されることでマトリックスは「制御入力1起動によるBGMパターン」で決められたBGM放送をします。
- プログラムタイマから、20：30にBGM停止用のパルス（BGM－STOP）が出ると、CD-BGMプレーヤ（BGM1，BGM2）が停止し、同時に制御入力2（C2）に入力されることでマトリックスは「制御入力2起動によるBGMパターン」で決められた「BGM放送のない状態」になり、BGM放送が停止します。

■ データ設定表と液晶画面との関係

- 下の設定表の記入例の ▭ 部だけが液晶画面に表示されます。
  英文大文字表記は液晶画面に出ますが、小文字表記は出ません。
  斜体の文字は表に記入する名称の実例です。
- 入出力端子名称表（P.36～37）は、入出力の名称だけを記録する用紙です。（名称のデータ入力はできません。）
- リモートマイクアドレス表（P.53）は、リモートマイク側でする設定を記録する用紙です。（画面には表示されません。）

● 設定表と液晶画面の実例1



● 設定表と液晶画面の実例2

［設定表の記入例］

設定表タイプ5
Setting table type 5

設定モード Setting mode	音声入力動作設定モード AUDIO INPUT OPERATION
設定機能 Function to set	音声マトリックス設定 CONTROL MATRIX

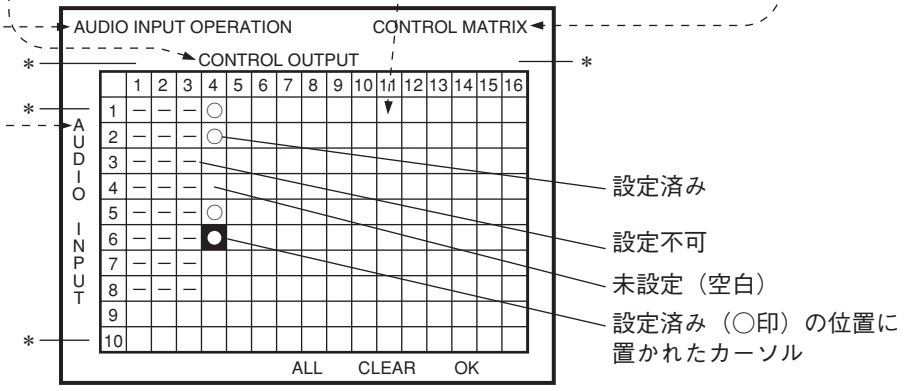
制御出力
CONTROL OUTPUT

音声入力*
（音声制御入力）
AUDIO INPUT
(Audio control input)

ボードNo. 1（アドレス1）Board No. 1 (Address 1)

名称 Name		D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D9	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D18
名称	Name	*SS1*	*SS2*	*SS3*	*PD1*	*CM-START*	*CM-STOP*												
ハンドマイク	A1(K1)	—	—	—	○														
メロディクス	A2(K2)	—	—	—	○														
RM 3	A3(K3)	—	—	—															
RM 4	A4(K4)	—	—	—															
音声ファイル(1)	A5(K5)	—	—	—	○														
音声ファイル(2)	A6(K6)	—	—	—	○														
BGM 1	A7(K7)	—	—	—															
BGM 2	A8(K8)	—	—	—															
	A9(K9)																		
	A10(K10)																		
	A11(K11)																		
	A12(K12)																		

［液晶画面の表示例］



＊この位置に▲▼◀ ▶の印が表示されないとき、この画面の上下左右に隠れた表はありません。

■ データ設定表の作成例

入出力端子名称表（1）
I/O terminal name table (1)

音声入力 AUDIO INPUT	音声出力ゾーン ZONE (Broadcast zone)

ボード Board	音声入力*1 AUDIO INPUT*1	
	記号 Symbol	名称　Name
1	A1	*ハンドマイク*
	A2	*メロディクス (時報)*
	A3	*RM3 (電話交換機室)*
	A4	*RM4 (守衛室)*
2	A5	*音声ファイル出力 1 (開閉店)*
	A6	*音声ファイル出力 2 (CM)*
	A7	*BGM 1 (1F 用)*
	A8	*BGM 2 (2F, 3F 用)*
3	A9	
	A10	
	A11	
	A12	
4	A13	
	A14	
	A15	
	A16	
5	A17	
	A18	
	A19	
	A20	
6	A21	
	A22	
	A23	
	A24	
7	A25	
	A26	
	A27	
	A28	
8	A29	
	A30	
	A31	
	A32	

音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Broadcast zone)	
記号 Symbol	名称　Name
Z 1	*1F 売場*
Z 2	*2F 売場*
Z 3-1	*3F 売場*
Z 3-2	*業務*
Z 3-3	*倉庫*
Z 4	*駐車場*
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	
Z	

*1　音声入力：A1～A64
*2　音声出力：Z1～Z64, Z1-1, Z1-2･･･, Z1-50･･･, Z64-1～Z64-50

*1　Audio input: A1 - A64
*2　Broadcast zone: Z1, Z2, ... , Z64, Z1-1, Z1-2, ... , Z1-50, ... , Z64-1, Z64-2, ... , Z64-50

入出力端子名称表（2）
I/O terminal name table (2)

制御入力 CONTOROL INPUT	制御出力 CONTROL OUTPUT

ボード Board	制御入力*1 CONTROL INPUT*1		制御出力*2 CONTROL OUTPUT*2	
	記　号 Symbol	名称　Name	記　号 Symbol	名称　Name
1	C1	*BGM-START (プログラムタイマより)*	D1	*SS 1 (Z3-1 用)*
	C2	*BGM-STOP (プログラムタイマより)*	D2	*SS 2 (Z3-2 用)*
	C3	*AMP-ON (プログラムタイマより)*	D3	*SS 3 (Z3-3 用)*
	C4		D4	*PD1 (AMP 電源 ON/OFF)*
	C5		D5	*CM-START (音声ファイルへ)*
	C6		D6	*CM-STOP (音声ファイルへ)*
	C7		D7	
	C8		D8	
	C9		D9	
	C10		D10	
	C11		D11	
	C12		D12	
	C13		D13	
	C14		D14	
	C15		D15	
	C16		D16	
2	C17		D17	
	C18		D18	
	C19		D19	
	C20		D20	
	C21		D21	
	C22		D22	
	C23		D23	
	C24		D24	
	C25		D25	
	C26		D26	
	C27		D27	
	C28		D28	
	C29		D29	
	C30		D30	
	C31		D31	
	C32		D32	

*1　制御入力：C1～C128
*2　制御出力：D1～D128

*1　Control input: C1 - C128
*2　Control output: D1 - D128

設定表タイプ1
Setting table type 1

設定機能 Function to set	システム構成設定 SYSTEM CONFIGURATION

必ず設定してください。
Be sure to set.

I / ō types	Nos.
音声入力数 AUDIO INPUT	*4*
音声出力数 AUDIO OUTPUT	*4*
制御入力数 CONTROL INPUT	*16*
制御出力数 CONTROL OUTPUT	*16*

音声入力数：4〜64（4単位で設定）
The number of audio inputs: 4-64 (expandable in units of 4)

音声出力数：4〜64（4単位で設定）
The number of audio outputs: 4-64 (expandable in units of 4)

制御入力数：0〜128（16単位で設定）
The number of control inputs: 0-128 (expandable in units of 16)

制御出力数：0〜128（16単位で設定）
The number of control outputs: 0-128 (expandable in units of 16)

設定表タイプ2
Setting table type 2

設定機能 Function to set	音声入力属性設定 AUDIO INPUT SETTING (Audio input attribute setting)

属性 Attribute / 音声入力 AUDIO INPUT / 名称 Name		優先度 PRI (Priority)	先取り／後取り STYLE (First/ last priority)	リモートマイク RM (Remote microphone)	ロックアウト L. OUT (Lockout)	フェードイン/アウト FADE (Fade in/out)
ハンドマイク	A1	*1*				
メロディクス	A2	*2*				
RM3	A3	*3*	*FIFO*	○		
RM4	A4	*3*	*FIFO*	○		
音声ファイル出力 1	A5	*5*				
音声ファイル出力 2	A6	*6*				
BGM 1	A7	*7*				
BGM 2	A8	*8*				
	A9					
	A10					
	A11					
	A12					
	A13					
	A14					
	A15					
	A16					
	A17					
	A18					
	A19					
	A20					
	A21					
	A22					
	A23					
	A24					
	A25					
	A26					
	A27					
	A28					
	A29					
	A30					
	A31					
	A32					

設定データ
- 優先度（PRI）
  1〜64
- 同一優先度の機器間での優先方式（STYLE）
  FIFO（先取り）、LIFO（後取り）
  ※同一優先度の入力が他にないときは、設定は不要です。
- リモートマイク（RM）
  ○（Yes）、空白（No）
- ロックアウト（L.OUT）
  ○（あり）、空白（なし）
- フェードイン・フェードアウト（FADE）
  ○（あり）、空白（なし）

Setting data
- Priority (PRI)
  1-64
- Priority method between equipment set for the same priority (STYLE)
  First-In-First-Out (FIFO),
  Last-In-First-Out (LIFO)
  Note: This attribute need not be set if there is no other input having the same priority.
- Remote microphone (RM)
  ○ (Yes) Blank (No)
- Lockout
  ○ (Yes) Blank (No)
- Fade in/out (FADE)
  ○ (Yes) Blank (No)

設定表タイプ3
Setting table type 3

設定機能 Function to set	音声出力設定　AUDIO OUTPUT SETTING

スピーカセレクタを使わないときは、設定の必要はありません。
This setting is unnecessary when no speaker selector is used.

音声出力*1 AUDIO OUTPUT*1 ＼ 制御出力*2 CONTROL OUTPUT*2		名称 Name	*SS 1*	*SS 2*	*SS 3*	*PD 1*	*CM-START*	*CM-STOP*																																
			ボードNo. 1（アドレス1）Board No. 1 (Address 1)																ボードNo. 2（アドレス2）Board No. 2 (Address 2)																				
名称　Name			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D9	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D18	D19	D20	D21	D22	D23	D24	D25	D26	D27	D28	D29	D30	D31	D32
AMP 1	B1																																	
AMP 2	B2																																	
AMP 3	B3		○	○	○																													
AMP 4	B4																																	
	B5																																	
	B6																																	
	B7																																	
	B8																																	
	B9																																	
	B10																																	
	B11																																	
	B12																																	
	B13																																	
	B14																																	
	B15																																	
	B16																																	
	B17																																	
	B18																																	
	B19																																	
	B20																																	
	B21																																	
	B22																																	
	B23																																	
	B24																																	
	B25																																	
	B26																																	
	B27																																	
	B28																																	
	B29																																	
	B30																																	
	B31																																	
	B32																																	

*1 音声出力：B1～B64
*2 制御出力：D1～D128
説明：音声出力ごとにスピーカセレクタ(SS)に使う制御出力を決める
例：B3出力のSSをD1～D3で切り換える→B3の音声出力ゾーンがZ3-1，Z3-2，Z3-3として表現される(設定タイプ4)

*1 Audio output: B1-B64
*2 Control output: D1-D128
Explanations: Determine the control output to be used for the speaker selector (SS) of each audio output.
<Example> Switch SS of output B3 by means of D1, D2, and D3.
→ The output zones of B3 are expressed as Z3-1, Z3-2, and Z3-3. (→ Setting table type 4)

設定表タイプ4 Setting table type 4　設定表タイプ6 Setting table type 6　設定表タイプ9 Setting table type 9　設定表タイプ11 Setting table type 11

	適用 Application	BGM [ ]	制御入力 [ ] CONTROL INPUT [ ]	制御入力 [ ] CONTROL INPUT [ ]
設定モード Setting mode	音声入力動作設定モード AUDIO INPUT OPERATION	BGMパターン設定モード BGM PATTERN	BGMパターン設定モード BGM	割込放送設定モード INT (Interrupt broadcast)
設定機能 Function to set	音声マトリックス設定　AUDIO MATRIX			

音声入力*1 AUDIO INPUT*1 / 音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Zn-m) (Broadcast zone)		名称 Name	1F 売場	2F 売場	3F 売場	業務	倉庫	駐車場																																
名称 Name			Z1	Z2	Z3-1	Z3-2	Z3-3	Z4	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
ハンドマイク	A1					○	○	○																																	
メロディクス	A2					○	○	○																																	
RM3	A3																																							
RM4	A4																																							
音声ファイル出力1	A5	○	○	○			○																																	
音声ファイル出力2	A6	○	○	○																																				
BGM 1	A7																																							
BGM 2	A8																																							
	A9																																							
	A10																																							
	A11																																							
	A12																																							
	A13																																							
	A14																																							
	A15																																							
	A16																																							
	A17																																							
	A18																																							
	A19																																							
	A20																																							
	A21																																							
	A22																																							
	A23																																							
	A24																																							
	A25																																							
	A26																																							
	A27																																							
	A28																																							
	A29																																							
	A30																																							
	A31																																							
	A32																																							

*1　音声入力：A1～A64（音声制御入力：K1～K64（設定表タイプ4 のみ））
*2　音声出力ゾーンZn-m　n：1～64（アンプNo.）、m：1～50（SS のNo.）例：Z1-1，Z64-50
　　Zn-m はシステム設定メニューの音声出力設定（設定表タイプ3）で先に決定されます。
*1 Audio input: A1-A64 [Audio control input: K1-K64 (setting table type 4 only)]
*2 Broadcast zone: Zn-m (n = Amplifier Nos. 1-64, m = Speaker selector No. 1-50) <Example> Z1-1, ... , Z64-50
　　Zn-m is set first in AUDIO OUTPUT SETTING (setting table type 3) in system setting menu.

設定表タイプ5
Setting table type 5

設定モード Setting mode	音声入力動作設定モード AUDIO INPUT OPERATION
設定機能 Function to set	制御マトリックス設定 CONTROL MATRIX

| 制御出力 CONTROL OUTPUT / 音声入力* （音声制御入力） AUDIO INPUT (Audio control input) | | |

設定表タイプ4 Setting table type 4 | 設定表タイプ6 Setting table type 6 | 設定表タイプ9 Setting table type 9 | 設定表タイプ11 Setting table type 11

	適用 Application	BGM [1]	制御入力 [ ] CONTROL INPUT [ ]	制御入力 [ ] CONTROL INPUT [ ]
設定モード Setting mode	音声入力動作設定モード AUDIO INPUT OPERATION	BGMパターン設定モード BGM PATTERN	BGMパターン設定モード BGM	割込放送設定モード INT (Interrupt broadcast)
設定機能 Function to set	音声マトリックス設定　AUDIO MATRIX			

| 音声入力*1 AUDIO INPUT*1 名称 Name | | 音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Zn-m) (Broadcast zone) 名称 Name | 1F 売場 | 2F 売場 | 3F 売場 | 業務 | 倉庫 | 駐車場 | | |

設定表タイプ4 Setting table type 4 | 設定表タイプ6 Setting table type 6 | 設定表タイプ9 Setting table type 9 | 設定表タイプ11 Setting table type 11

	適用 Application	BGM 2	制御入力 CONTROL INPUT	制御入力 CONTROL INPUT
設定モード Setting mode	音声入力動作設定モード AUDIO INPUT OPERATION	BGMパターン設定モード BGM PATTERN	BGMパターン設定モード BGM	割込放送設定モード INT (Interrupt broadcast)
設定機能 Function to set	音声マトリックス設定　AUDIO MATRIX			

音声入力*1 AUDIO INPUT*1 ＼ 音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Zn-m) (Broadcast zone)		名称 Name	1F 売場	2F 売場	3F 売場	業務	倉庫	駐車場																															
名称 Name			Z1	Z2	Z3-1	Z3-2	Z3-3	Z4	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
ハンドマイク	A1																																						
メロディクス	A2																																						
RM3	A3																																						
RM4	A4																																						
音声ファイル出力 1	A5																																						
音声ファイル出力 2	A6																																						
BGM 1	A7	○						○																															
BGM 2	A8		○	○																																			
	A9																																						
	A10																																						
	A11																																						
	A12																																						
	A13																																						
	A14																																						
	A15																																						
	A16																																						
	A17																																						
	A18																																						
	A19																																						
	A20																																						
	A21																																						
	A22																																						
	A23																																						
	A24																																						
	A25																																						
	A26																																						
	A27																																						
	A28																																						
	A29																																						
	A30																																						
	A31																																						
	A32																																						

*1　音声入力：A1～A64（音声制御入力：K1～K64（設定表タイプ4 のみ））
*2　音声出力ゾーンZn-m　n：1～64（アンプNo.）、m：1～50（SS のNo.）例：Z1-1，Z64-50
　　Zn-m はシステム設定メニューの音声出力設定（設定表タイプ3）で先に決定されます。
*1 Audio input: A1-A64 [Audio control input: K1-K64 (setting table type 4 only)]
*2 Broadcast zone: Zn-m (n = Amplifier Nos. 1-64, m = Speaker selector No. 1-50) <Example> Z1-1, ... , Z64-50
　　Zn-m is set first in AUDIO OUTPUT SETTING (setting table type 3) in system setting menu.

設定表タイプ8
Setting table type 8

設定モード Setting mode	制御入力設定モード CONTROL INPUT SETTING
設定機能 Function to set	制御入力機能設定 CONTROL INPUT SETTING (Control input function setting)

制御入力 CONTROL INPUT / 名称 Name		放送／制御機能*1 Broadcast/control function*1			警告表示*5 MSG*5 (Warning message display)	出力音量変更*6 GAIN*6 (Output gain change)
		BGMパターン*2 BGM*2 (BGM pattern)	割込放送*3 INT*3 (Interrupt broadcast)	制御出力連動*4 C-OUT*4 (Through control output)		
BGM - START	C1	○				
BGM - STOP	C2	○				
AMP - ON	C3			○		
	C4					
	C5					
	C6					
	C7					
	C8					
	C9					
	C10					
	C11					
	C12					
	C13					
	C14					
	C15					
	C16					
	C17					
	C18					
	C19					
	C20					
	C21					
	C22					
	C23					
	C24					
	C25					
	C26					
	C27					
	C28					
	C29					
	C30					
	C31					
	C32					

*1　3つの機能の内1つだけ設定（○印）ができます。
*2　BGMパターン設定モード ☞ 設定表タイプ9、10
*3　割込放送設定モード ☞ 設定表タイプ11、12
*4　制御出力連動設定 ☞ 設定表タイプ13
*5　警告表示設定 ☞ 設定表タイプ14
*6　出力音量設定 ☞ 設定表タイプ15
*1 One of three functions can be set. (Mark with a circle.)
*2 Background music pattern setting mode→ Setting table types 9 and 10
*3 Interrupt broadcast setting mode→ Setting table types 11 and 12
*4 Through control output setting→ Setting table type 13
*5 Warning message display setting→ Setting table type 14
*6 Output gain setting→ Setting table type 15

設定表タイプ4 Setting table type 4　設定表タイプ6 Setting table type 6　設定表タイプ9 Setting table type 9　設定表タイプ11 Setting table type 11

	適用 Application	BGM [ ]	制御入力 [1] CONTROL INPUT [ ]	制御入力 [ ] CONTROL INPUT [ ]
設定モード Setting mode	音声入力動作設定モード AUDIO INPUT OPERATION	BGMパターン設定モード BGM PATTERN	BGMパターン設定モード BGM	割込放送設定モード INT (Interrupt broadcast)
設定機能 Function to set	音声マトリックス設定　AUDIO MATRIX			

音声入力*1 AUDIO INPUT*1 名称 Name		音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Zn-m) (Broadcast zone) 名称 Name	1F 売場	2F 売場	3F 売場	業務	倉庫	駐車場	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
			Z1	Z2	Z3-1	Z3-2	Z3-3	Z4																												
ハンドマイク	A1																																			
メロディクス	A2																																			
RM3	A3																																			
RM4	A4																																			
音声ファイル出力 1	A5																																			
音声ファイル出力 2	A6																																			
BGM 1	A7	○																																		
BGM 2	A8		○	○																																
	A9																																			
	A10																																			
	A11																																			
	A12																																			
	A13																																			
	A14																																			
	A15																																			
	A16																																			
	A17																																			
	A18																																			
	A19																																			
	A20																																			
	A21																																			
	A22																																			
	A23																																			
	A24																																			
	A25																																			
	A26																																			
	A27																																			
	A28																																			
	A29																																			
	A30																																			
	A31																																			
	A32																																			

*1　音声入力：A1～A64（音声制御入力：K1～K64（設定表タイプ4 のみ））
*2　音声出力ゾーンZn-m　n：1～64（アンプNo.）、m：1～50（SS のNo.）例：Z1-1，Z64-50
　　Zn-m はシステム設定メニューの音声出力設定（設定表タイプ3）で先に決定されます。
*1 Audio input: A1-A64 [Audio control input: K1-K64 (setting table type 4 only)]
*2 Broadcast zone: Zn-m (n = Amplifier Nos. 1-64, m = Speaker selector No. 1-50) <Example> Z1-1, ... , Z64-50
　　Zn-m is set first in AUDIO OUTPUT SETTING (setting table type 3) in system setting menu.

設定表タイプ4 Setting table type 4　設定表タイプ6 Setting table type 6　設定表タイプ9 Setting table type 9　設定表タイプ11 Setting table type 11

	適用 Application	BGM [ ]	制御入力 [2] CONTROL INPUT [ ]	制御入力 [ ] CONTROL INPUT [ ]
設定モード Setting mode	音声入力動作設定モード AUDIO INPUT OPERATION	BGMパターン設定モード BGM PATTERN	BGMパターン設定モード BGM	割込放送設定モード INT (Interrupt broadcast)
設定機能 Function to set	音声マトリックス設定　AUDIO MATRIX			

音声入力*1 AUDIO INPUT*1 ＼ 音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Zn-m) (Broadcast zone)		名称 Name	1F 売場	2F 売場	3F 売場	業務	倉庫	駐車場																														
名称　Name			Z1	Z2	Z3-1	Z3-2	Z3-3	Z4	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
ハンドマイク	A1																																					
メロディクス	A2																																					
RM3	A3																																					
RM4	A4																																					
音声ファイル出力 1	A5																																					
音声ファイル出力 2	A6																																					
BGM 1	A7	○					○																															
BGM 2	A8		○	○																																		
	A9																																					
	A10																																					
	A11																																					
	A12																																					
	A13																																					
	A14																																					
	A15																																					
	A16																																					
	A17																																					
	A18																																					
	A19																																					
	A20																																					
	A21																																					
	A22																																					
	A23																																					
	A24																																					
	A25																																					
	A26																																					
	A27																																					
	A28																																					
	A29																																					
	A30																																					
	A31																																					
	A32																																					

*1　音声入力：A1～A64（音声制御入力：K1～K64（設定表タイプ4 のみ））
*2　音声出力ゾーンZn-m　n：1～64（アンプNo.）、m：1～50（SS のNo.）例：Z1-1，Z64-50
　　Zn-m はシステム設定メニューの音声出力設定（設定表タイプ3）で先に決定されます。
*1 Audio input: A1-A64 [Audio control input: K1-K64 (setting table type 4 only)]
*2 Broadcast zone: Zn-m (n = Amplifier Nos. 1-64, m = Speaker selector No. 1-50) <Example> Z1-1, ... , Z64-50
　　Zn-m is set first in AUDIO OUTPUT SETTING (setting table type 3) in system setting menu.

設定表タイプ16
Setting table type 16

設定モード Setting mode	グループ選択スイッチ設定モード ZONE SELECT SWITCH (Group selector key)
設定機能 Function to set	音声出力ゾーン設定 ZONE (Broadcast zone)

適用 Application	RM 3 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

グループ選択スイッチ SWITCHES*1 (Group selector key) 名称 Name		音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Zn-m) (Broadcast zone) 名称 Name	1F 売場	2F 売場	3F 売場	業務	倉庫	駐車場																																				
			Z1	Z2	Z3-1	Z3-2	Z3-3	Z4	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
1F 売場	A1		○																																										
2F 売場	A2			○																																									
3F 売場	A3				○																																							
業務	A4					○																																						
倉庫	A5						○																																					
駐車場	A6							○																																				
1F 売場＋駐車場	A7	○						○																																				
2F, 3F 売場＋駐車場	A8		○	○				○																																				
バックヤード	A9				○	○		○																																				
一斉	A0	○	○	○	○	○	○	○																																				
	B1																																											
	B2																																											
	B3																																											
	B4																																											
	B5																																											
	B6																																											
	B7																																											
	B8																																											
	B9																																											
	B0																																											

*1　A/B切換スイッチ、グループ選択スイッチ（①～⓪）
*2　音声出力ゾーン Zn-m　n：1～64（アンプNo.）、m：1～50（SSのNo.）例：Z1-1, Z64-50
　　Zn-m はシステム設定メニューの音声出力設定（設定表タイプ3）で先に決定されます。
*1 Group A/B selector key and group selector key （①-⓪）
*2 Broadcast zone: Zn-m (n = Amplifier Nos. 1-64, m = Speaker selector No. 1-50)
　<Example> Z1-1, ... , Z64-50
　Zn-m is set first in AUDIO OUTPUT SETTING (setting table type 3) in system setting menu.

設定表タイプ16
Setting table type 16

設定モード Setting mode	グループ選択スイッチ設定モード ZONE SELECT SWITCH (Group selector key)
設定機能 Function to set	音声出力ゾーン設定 ZONE (Broadcast zone)

適用 Application	RM [4] *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

グループ選択スイッチ SWITCHES*1 (Group selector key) 名称 Name		音声出力ゾーン*2 ZONE*2 (Zn-m) (Broadcast zone) 名称 Name	1F 売場	2F 売場	3F 売場	業務	倉庫	駐車場																															
			Z1	Z2	Z3-1	Z3-2	Z3-3	Z4	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
1F 売場	A1		○																																		
2F 売場	A2			○																																	
3F 売場	A3				○																																
業務	A4					○																															
倉庫	A5						○																														
駐車場	A6							○																													
1F 売場＋駐車場	A7		○						○																												
2F, 3F 売場＋駐車場	A8			○	○				○																												
バックヤード	A9					○	○		○																												
一斉	A0		○	○	○	○	○	○	○																												
	B1																																			
	B2																																			
	B3																																			
	B4																																			
	B5																																			
	B6																																			
	B7																																			
	B8																																			
	B9																																			
	B0																																			

*1　A/B切換スイッチ、グループ選択スイッチ（①～⓪）
*2　音声出力ゾーン Zn-m　n：1～64（アンプNo.）、m：1～50（SSのNo.）例：Z1-1, Z64-50
　　Zn-m はシステム設定メニューの音声出力設定（設定表タイプ3）で先に決定されます。
*1 Group A/B selector key and group selector key （①-⓪）
*2 Broadcast zone: Zn-m (n = Amplifier Nos. 1-64, m = Speaker selector No. 1-50)
　<Example> Z1-1, ... , Z64-50
　Zn-m is set first in AUDIO OUTPUT SETTING (setting table type 3) in system setting menu.

設定表タイプ17
Setting table type 17

設定モード Setting mode	グループ選択スイッチ設定モード ZONE SELECT SWITCH (Group selector key)
設定機能 Function to set	制御出力設定 CONTROL OUTPUT

適用 Application	RM 3 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

制御出力 CONTROL OUTPUT / グループ選択スイッチ* SWITCHES* (Group selector key)		名称 Name	*SS 1*	*SS 2*	*SS 3*	*PD 1*	*CM-START*	*CM-STOP*																												
			ボードNO.1（アドレス1）Board No. 1 (Address 1)																		ボードNO.2（アドレス2）Board No. 2 (Address 2)																	
名称 Name			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D9	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D18	D19	D20	D21	D22	D23	D24	D25	D26	D27	D28	D29	D30	D31	D32
1F 売場	A1		—	—	—	○																												
2F 売場	A2		—	—	—	○																												
3F 売場	A3		—	—	—	○																												
業務	A4		—	—	—	○																												
倉庫	A5		—	—	—	○																												
駐車場	A6		—	—	—	○																												
1F 売場＋駐車場	A7		—	—	—	○																												
2F, 3F 売場＋駐車場	A8		—	—	—	○																												
バックヤード	A9		—	—	—	○																												
一斉	A0		—	—	—	○																												
	B1																																	
	B2																																	
	B3																																	
	B4																																	
	B5																																	
	B6																																	
	B7																																	
	B8																																	
	B9																																	
	B0																																	

* A/B切換スイッチ、グループ選択スイッチ（①～⓪）
* Group A/B selector key and group selector keys （①- ⓪）

設定表タイプ17
Setting table type 17

設定モード Setting mode	グループ選択スイッチ設定モード ZONE SELECT SWITCH (Group selector key)
設定機能 Function to set	制御出力設定 ZONE (Broadcast zone)

適用 Application	RM 4 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

制御出力 CONTROL OUTPUT / グループ選択スイッチ* SWITCHES* (Group selector key)		名称 Name	*SS 1*	*SS 2*	*SS 3*	*PD 1*	*CM-START*	*CM-STOP*																									
			ボードNO.1（アドレス1）Board No. 1 (Address 1)																		ボードNO.2（アドレス2）Board No. 2 (Address 2)																	
名称 Name			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D9	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D18	D19	D20	D21	D22	D23	D24	D25	D26	D27	D28	D29	D30	D31	D32
1F 売場	A1		—	—	—	○																											
2F 売場	A2		—	—	—	○																											
3F 売場	A3		—	—	—	○																											
業務	A4		—	—	—	○																											
倉庫	A5		—	—	—	○																											
駐車場	A6		—	—	—	○																											
1F 売場＋駐車場	A7		—	—	—	○																											
2F, 3F 売場＋駐車場	A8		—	—	—	○																											
バックヤード	A9		—	—	—	○																											
一斉	A0		—	—	—	○																											
	B1																																
	B2																																
	B3																																
	B4																																
	B5																																
	B6																																
	B7																																
	B8																																
	B9																																
	B0																																

* A/B切換スイッチ、グループ選択スイッチ（①～⓪）
* Group A/B selector key and group selector keys （①- ⓪）

設定表タイプ18
Setting table type 18

設定機能 Function to set	マイクスイッチ設定 MICROPHONE SWITCH (Announcement functions)

適用 Application	RM 3 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

放送キー操作方法 FUNCTION (Broadcast key operating method)	*PRESS TO TALK*
オートチャイム（放送開始） AUTO CHIME ON (Automatic pre-announcement chime play)	*1*
オートチャイム（放送終了） AUTO CHIME OFF (Automatic post-announcement chime play)	*2*
オートマイクOFF時間 AUTO MIC OFF (Automatic Mic-off time)	*5*

→ 「PRESS TO TALK /LOCK TYPE（プレストーク／ロック式）」から選択
Select either Press-to-talk or Lock mode.

→ 「1/2/3/4/NONE（なし）」から選択（1:上り4音、2:下り4音、3:2音、4:ゴング（1音））
Select any one from 1, 2, 3, 4 or NONE (no chime).
1: Ascending 4 tones, 2: Descending 4 tones, 3: 2 tones, 4: Gong (single tone)

→ 「NONE（なし）/1/2/3/..../19/20（分）」から選択
Select any one from NONE, 1, 2, 3....19, 20 (minutes).

設定表タイプ19
Setting table type 19

設定モード Setting mode	ファンクションスイッチ設定モード FUNCTION SWITCH (Function keys)
設定機能 Function to set	チャイム／制御出力設定 CHIME/C-OUT (Chime/control output)

適用 Application	RM 3 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

	チャイム種別 CHIME (Chime type)	制御出力 C-OUT (Control output)
F1	*1	○ *2
F2	*1	○ *2

*1 「1/2/3/4/NONE（なし）」から選択
*2 「○/NONE（なし）」から選択
（○を選ぶと、チャイム起動は自動的に「なし」になる）
*1 Select from 1, 2, 3, 4, or NONE.
*2 Select either ○ or NONE. Selection of ○ will automatically set chime activation for NONE.

設定表タイプ20
Setting table type 20

設定モード Setting mode	ファンクションスイッチ設定モード FUNCTION SWITCH (Function keys)
設定機能 Function to set	制御出力連動設定 C-OUT (Through control output)

適用 Application	RM 3 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

制御出力 CONTROL OUTPUT	名称 Name	*SS 1*	*SS 2*	*SS 3*	*PD1*	*CM-START*	*CM-STOP*																																
		ボードNo.1 (アドレス1) Board No. 1 (Address 1)																ボードNo.2 (アドレス2) Board No. 2(Address 2)																					
		D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D9	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D18	D19	D20	D21	D22	D23	D24	D25	D26	D27	D28	D29	D30	D31	D32						
ファンクションキーF1 Function key F1		—	—	—		○																																	
ファンクションキーF2 Function key F2		—	—	—			○																																

設定表タイプ18
Setting table type 18

設定機能 Function to set	マイクスイッチ設定 MICROPHONE SWITCH (Announcement functions)

適用 Application	RM 4 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

放送キー操作方法 FUNCTION (Broadcast key operating method)	*PRESS TO TALK*	「PRESS TO TALK /LOCK TYPE（プレストーク／ロック式）」から選択 Select either Press-to-talk or Lock mode.
オートチャイム（放送開始） AUTO CHIME ON (Automatic pre-announcement chime play)	*NONE*	「1/2/3/4/NONE（なし）」から選択（1：上り4音、2：下り4音、3：2音、4：ゴング（1音）） Select any one from 1, 2, 3, 4 or NONE (no chime). 1: Ascending 4 tones, 2: Descending 4 tones, 3: 2 tones, 4: Gong (single tone)
オートチャイム（放送終了） AUTO CHIME OFF (Automatic post-announcement chime play)	*NONE*	
オートマイクOFF時間 AUTO MIC OFF (Automatic Mic-off time)	*10*	「NONE（なし）/1/2/3/..../19/20（分）」から選択 Select any one from NONE, 1, 2, 3....19, 20 (minutes).

設定表タイプ19
Setting table type 19

設定モード Setting mode	ファンクションスイッチ設定モード FUNCTION SWITCH (Function keys)
設定機能 Function to set	チャイム／制御出力設定 CHIME/C-OUT (Chime/control output)

適用 Application	RM 4 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

	チャイム種別 CHIME (Chime type)	制御出力 C-OUT (Control output)
F1	*3* *1	*NONE* *2
F2	*4* *1	*NONE* *2

*1 「1/2/3/4/NONE（なし）」から選択
*2 「○/NONE（なし）」から選択
（○を選ぶと、チャイム起動は自動的に「なし」になる）
*1 Select from 1, 2, 3, 4, or NONE.
*2 Select either ○ or NONE. Selection of ○ will automatically set chime activation for NONE.

設定表タイプ20
Setting table type 20

設定モード Setting mode	ファンクションスイッチ設定モード FUNCTION SWITCH (Function keys)
設定機能 Function to set	制御出力連動設定 C-OUT (Through control output)

適用 Application	RM 4 *

* リモートマイク音声入力1～40
* Remote microphone audio inputs 1-40

制御出力 CONTROL OUTPUT	名称 Name	*SS 1*	*SS 2*	*SS 3*	*PD1*	*CM-START*	*CM-STOP*																											
		ボードNo.1 (アドレス1) Board No. 1 (Address 1)																ボードNo.2 (アドレス2) Board No. 2(Address 2)																	
		D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D9	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D18	D19	D20	D21	D22	D23	D24	D25	D26	D27	D28	D29	D30	D31	D32
ファンクションキーF1 Function key F1		—	—	—																														
ファンクションキーF2 Function key F2		—	—	—																														

リモートマイクアドレス表
Remote microphone address table

	リモートマイク 音声入力 No. (1〜40) Remote microphone audio input No.(1-40)	本体の 音声入力 No.(1〜40) Main rack system audio input No.(1-40)	親機／子機の種別 Designation of master or sub-unit *1			リモートマイクアドレス Remote microphone address*2		終端スイッチ Termination switch*3	
			親機 Master unit	子機1 Sub-unit 1	子機2 Sub-unit 2	H	L	ON	OFF
1	RM 3	*A3*	◯			*0*	*3*	◯	
	RM 4	*A4*	◯			*0*	*4*	◯	
	RM								
	RM								
5	RM								
	RM								
	RM								
	RM								
	RM								
10	RM								
	RM								
	RM								
	RM								
	RM								
15	RM								
	RM								
	RM								
18	RM								

*1 親機／子機の種別：親機／子機1／子機2のどれか1つに◯印をしてください。

*1 Designation of master or sub-unit: Select one of the three (master unit, sub-unit 1, and sub-unit 2) and mark it with a circle.

*2 リモートマイクアドレス

*2 Remote microphone address.

本体の音声入力 Main rack system audio input No.	アドレス Address					
	親機 Master unit		子機1 Sub unit 1		子機2 Sub unit 2	
	H	L	H	L	H	L
1	0	1	2	9	5	1
2	0	2	2	A	5	2
3	0	3	2	B	5	3
4	0	4	2	C	5	4
5	0	5	2	D	5	5
6	0	6	2	E	5	6
7	0	7	2	F	5	7
8	0	8	3	0	5	8
9	0	9	3	1	5	9
10	0	A	3	2	5	A
11	0	B	3	3	5	B
12	0	C	3	4	5	C
13	0	D	3	5	5	D
14	0	E	3	6	5	E
15	0	F	3	7	5	F
16	1	0	3	8	6	0
17	1	1	3	9	6	1
18	1	2	3	A	6	2
19	1	3	3	B	6	3
20	1	4	3	C	6	4

本体の音声入力 Main rack system audio input No.	アドレス Address					
	親機 Master unit		子機1 Sub unit 1		子機2 Sub unit 2	
	H	L	H	L	H	L
21	1	5	3	D	6	5
22	1	6	3	E	6	6
23	1	7	3	F	6	7
24	1	8	4	0	6	8
25	1	9	4	1	6	9
26	1	A	4	2	6	A
27	1	B	4	3	6	B
28	1	C	4	4	6	C
29	1	D	4	5	6	D
30	1	E	4	6	6	E
31	1	F	4	7	6	F
32	2	0	4	8	7	0
33	2	1	4	9	7	1
34	2	2	4	A	7	2
35	2	3	4	B	7	3
36	2	4	4	C	7	4
37	2	5	4	D	7	5
38	2	6	4	E	7	6
39	2	7	4	F	7	7
40	2	8	5	0	7	8

*3 終端スイッチ：入／切のどちらかに◯印をしてください。

*3 Termination switch. Select either ON or OFF and mark it with a circle.